

上諏訪駅周辺地区整備基本構想の策定に向けた  
駅前エリアチャレンジ 2025

私たちが目指したい駅周辺の姿を試してみる日  
**エキを変えよう！ エキに集まろう！**

**【効果検証結果】**



令和7年11月

諏訪市

(株)URリンクージ

1. 駅前エリアチャレンジの効果検証概要(内容、手法)

2. 駅前エリアチャレンジの効果検証結果まとめ

■ 結果概要

■ 詳細結果

- ①使いたい人、使いたい活動の確認
- ②市民・観光客の行動変化の確認
- ③空間の規模感の確認
- ④整備基本構想にかかる認知度の確認

【参考】駅前エリアチャレンジの効果検証結果(各調査結果)





# 1. 駅前エリアチャレンジの効果検証概要(内容、手法)

# 1. 駅前エリアチャレンジの効果検証概要(内容、手法)

## 【効果検証の内容、手法】

### トライアルの目的

“自らやってみたい企画をトライアルできる空間” “滞在できる座り場”を部分的に創出し、その空間の使われ方や駅利用者のニーズを確認することで、「必要な空間の検討につなげる」と共に、「駅周辺を変えていく姿を広く発信すること」

確認事項	検証内容	検証手法
活動ニーズの確認	企画参加者の利用状況	応募数から確認
使い方の多様性の確認 (企画参加者)	企画内容の状況	応募内容から確認
空間や使い方のニーズの確認	使い方に関する感想	来場者アンケート調査 企画参加者アンケート調査
使い方の多様性の確認 (来場者)	各場所の滞在状況	アクティビティ調査 (滞在者数、滞在者の利用状況)
空間規模の確認	各場所の滞在状況 空間に対する規模感の感想	アクティビティ調査 (滞在者数、滞在者の場の充足状況) 来場者アンケート調査 企画参加者アンケート調査
利用者の認知度確認	構想策定にかかる認知度	来場者アンケート調査 企画参加者アンケート調査

# 1. 駅前エリアチャレンジの効果検証概要(内容、手法)

## 【調査方法】

### ■来場者アンケート

調査項目	◎ 来場者に向け、駅周辺の使い方、過ごし方に対する感想、今回のエリアチャレンジ実施に対する感想等の意見をもらう
調査期間	エリチャレ集中開催:9月27日(土)、28日(日)
調査場所	<ul style="list-style-type: none"><li>実施会場全域</li></ul>
調査方法	<ul style="list-style-type: none"><li>総合案内所(事務局本部)と各チャレンジ実施場所でアンケート用紙BOXを設置し、記入回答もらう。または、QRコードから回答いただく。 ※聞き取りではなく、配布のみ ※各チャレンジ場所に、アンケートの回答用QRコードを設置しておく。</li></ul>

### ■エリア別滞在状況調査(アクティビティ調査)

調査項目	◎ 各場所の滞在人数、利用状況(過ごし方)、空間の充足度の把握、調査スタッフによる気づき、等
調査期間	平時／平日 :9月26日(金) エリチャレ集中開催時／休日:9月27日(土)、28日(日) 平時+エリチャレ開催時／休日:10月26日(日) ※自由通路、JR改札前
調査場所	西口駅前広場、自由通路、JR東口改札
調査方法	<ul style="list-style-type: none"><li>決まった時間に計測・観察を実施</li><li>❖ 調査時間<ul style="list-style-type: none"><li>・11:00(午前)、13:00(ランチタイム)、15:00(午後)</li></ul></li><li>❖ 実施方法<ul style="list-style-type: none"><li>【実施場所全体について】<ul style="list-style-type: none"><li>・滞在者数の計測(属性別)</li><li>・場所全体の状況写真撮影</li></ul></li><li>【各滞在場所について】<ul style="list-style-type: none"><li>・滞在者数の計測(属性別)</li><li>・滞在者の利用状況</li><li>・滞在空間の充足状況</li><li>・各滞在場所の状況写真撮影</li></ul></li><li>【担当者の気づき】<ul style="list-style-type: none"><li>・全体の雰囲気、気になった過ごし方の様子や課題、等</li></ul></li></ul></li></ul>

### ■企画参加者アンケート

調査項目	◎ 企画参加者に向け、駅周辺で活動した感想、必要規模、課題等の意見をもらう
調査期間	エリチャレ集中開催日:9月27日(土)、28日(日)
調査方法	<ul style="list-style-type: none"><li>後日メールにて回答用フォームを配信し、ご回答いただく</li><li>メールでの対応が難しい場合は郵送等で対応</li></ul>

# 1. 駅前エリアチャレンジの効果検証概要(内容、手法)

## 【調査内容】

### ■来場者アンケート

調査項目	
1	回答者の性別、住所、年代、誰と来たか
2	諏訪氏が上諏訪駅周辺地区整備基本構想の策定に取り組んでいることを知っているか
3	“自由で使いやすいオープンな広場と快適な滞在空間”の空間規模(広さ)についての満足度
4	各企画コンテンツの種類の満足度
5	問3,4の理由
6	駅周辺の空間を使って、自分だったらどのように過ごしたいか
7	駅前エリアチャレンジ2025を何で知ったか

### ■アンケート用紙

上諏訪駅周辺地区整備基本構想の策定に向けた駅前エリアチャレンジ2025  
私たちが目指したい駅周辺の変を試してみる日  
エキを変えよう！エキに集まろう！  
アンケートへのご協力のお願い

本日は「駅前エリアチャレンジ2025」へご来場いただきありがとうございます。  
諏訪市では、駅前や駅周辺の空間再編・整備の方向性を示す「上諏訪駅周辺地区整備基本構想」の策定に向け、市民ワークショップや専門家による検討委員会を実施し、検討を進めています。  
これまでの検討を踏まえ、この度、駅周辺で得来を目指す姿であるミライ像(案)と、ミライ像(案)を実現するための3つのミライ方針(案)を設定しました。(詳しくは会場に設置しているパネルをご覧ください)  
このイベントでは、駅周辺の利用に応じた機能配置(ゾーニング)を検討する際の参考にしたり、諏訪の魅力を高めるきっかけ作りを目的としています。  
本日ご来場いただきました皆さまのご意見を是非、お聞かせください。  
なお、本アンケートで記載していただいた内容は、本企画に係る調査目的以外には使用いたしません。

回答方法 裏面に設問がございます。裏面にご記入いただきか、QRコードからもご回答いただけます。  
※回答時間約5分

本用紙または、アンケート回答済の画面をご提示いただくと  
本部にて景品と交換いたします。

※会場に設置されているアンケート回収ボックスへの投函の場合は  
景品と交換いただくことはできません。ご了承ください。

裏面をご覧ください

■【お問合せ】諏訪市 まちづくり整備課 TEL:0266-52-4141 (内線272)  
(株)URリンクージ E-mail: kamisuwa@urlk.co.jp

駅前エリアチャレンジ2025来場者アンケート

問1. あなた自身について教えてください。(あてはまるものに✓をお願い致します)  
性別:  男性  女性  無回答  
住所:  上諏訪  豊田  四賀  中洲  湖南  
□諏訪市外(市町村名: )  
□長野県外(都道府県名: )  
年代:  10代  20代  30代  40代  50代  60代  70代以上  
誰と:  ひとり  家族  友人・パートナー  グループ(3名以上)  
□その他( )

問2. 諏訪市が、駅周辺の空間再編・整備に向けた「上諏訪駅周辺地区整備基本構想」の策定に取り組んでいることを知っていますか。  
□知っている  知らない  今回知った

問3. 市民企画の出店やステージ発表、ゆっくり過ごせる空間、子どもの遊び場など、西口駅前広場に創出した“自由で使いやすいオープンな広場と快適な滞在空間”的空間規模(広さ)についての満足度を教えてください。  
□満足  やや満足  どちらでもない  やや不満  不満

問4. 西口駅前広場に創出した各企画コンテンツの種類についての満足度を教えてください。  
□満足  やや満足  どちらでもない  やや不満  不満

問5. 問3、問4でそのように回答した理由を教えてください。  
□□□をやるためには△△△くらいのスペースがあると良い。もっと企画の種類が多いと良い

問6. 駅周辺の空間を使って、自分だったらどのように過ごしたいと思います。(複数可)  
□イベントを楽しみたい  芝生等の屋外で過ごしたい  屋内で過ごしたい  
□マルシェ等の出店をしたい  音楽や演芸等の発表をしたい  音楽や演芸等を鑑賞したい  
□絵などの作品を展示したい  絵などの作品を鑑賞したい  景色を眺めたい  
□自然・植物を眺めたい  アクティビティを楽しみたい  その他   
問6-2. その他と回答した方にお聞きします。具体的なアイデア等あれば、教えてください。  
□□□

問7. 本取組み「駅前エリアチャレンジ2025」を何で知りましたか。  
□チラシ  SNS(□諏訪市 □個人(関係者等) □市民ワークショップ)  
□知人、友人の紹介  市HP  関係者  通りがかった  
□その他( )

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

# 1. 駅前エリアチャレンジの効果検証概要(内容、手法)

## 【調査内容】

### ■企画参加者アンケート

調査項目	
1	回答者の企画ジャンル
2	回答者の性別、住所、年代
3	駅前エリアチャレンジ2025に参加したきっかけ
4	諏訪氏が上諏訪駅周辺地区整備基本構想の策定に取り組んでいることを知っているか
5	駅前エリアチャレンジ2025の目的を知っているか
6	“自由で使いやすいオープンな広場と快適な滞在空間”の空間規模(広さ)についての満足度とその理由
7	売り上げについての満足度
8	企画で使用したスペースの広さについて感じたこととその理由
9	駅周辺の空間を使って、自分だったらどのように過ごしたいか
10	自由な意見、感想

### ■アンケート記入フォーム※抜粋

駅前エリアチャレンジ2025 企画参加者アンケート

この度は「駅前エリアチャレンジ2025」にご協力いただき、ありがとうございます。  
諏訪市では、駅前や駅周辺の空間再編・整備の方向性を示す「上諏訪駅周辺地区整備基本構想」の策定に向けて、市民ワークショップや専門家による検討委員会を実施し、検討を進めています。  
これまでの検討を踏まえ、この度、駅周辺で将来を目指す姿であるミライ像（案）と、ミライ像（案）を実現するための3つのミライ方針（案）を設定しました。  
このイベントでは、駅周辺の利用に応じた機能配置（ゾーニング）を検討する際の参考に、諏訪の魅力を高めるきっかけ作りを目的としています。  
ご協力いただきました企画者の皆さまのご意見を是非、お聞かせください。  
なお、本アンケートで記載していただいた内容は、本企画に係る調査目的以外には使用いたしません。

【問合わせ先】  
諏訪市 まちづくり整備課 TEL: 0266-52-4141 (内線272)  
(株)URリンクージ MAIL: kamisuwa@urlk.co.jp

問1 ご自身の企画のジャンルを選択してください。\*

※複数にまたぐ場合はすべてお選びください。

物販・ワークショップ  
 飲食販売  
 ステージ発表  
 マッサージ・リラックス  
 作品展示  
 当日運営の手伝い  
 その他

問2-1 性別について教えてください。\*

男性  
 女性  
 無回答

問9 駅周辺の空間を使って、自分だったらどのように過ごしたいと思いますか。\*

イベントを楽しみたい

芝生等の屋外で過ごしたい

屋内で過ごしたい

マルシェ等の出店をしたい

音楽や演芸等の発表をしたい

お酒や酒呑等を飲むしたい

絵などの作品を展示したい

絵などの作品を鑑賞したい

曲色を読みたい

自然・植物を眺めたい

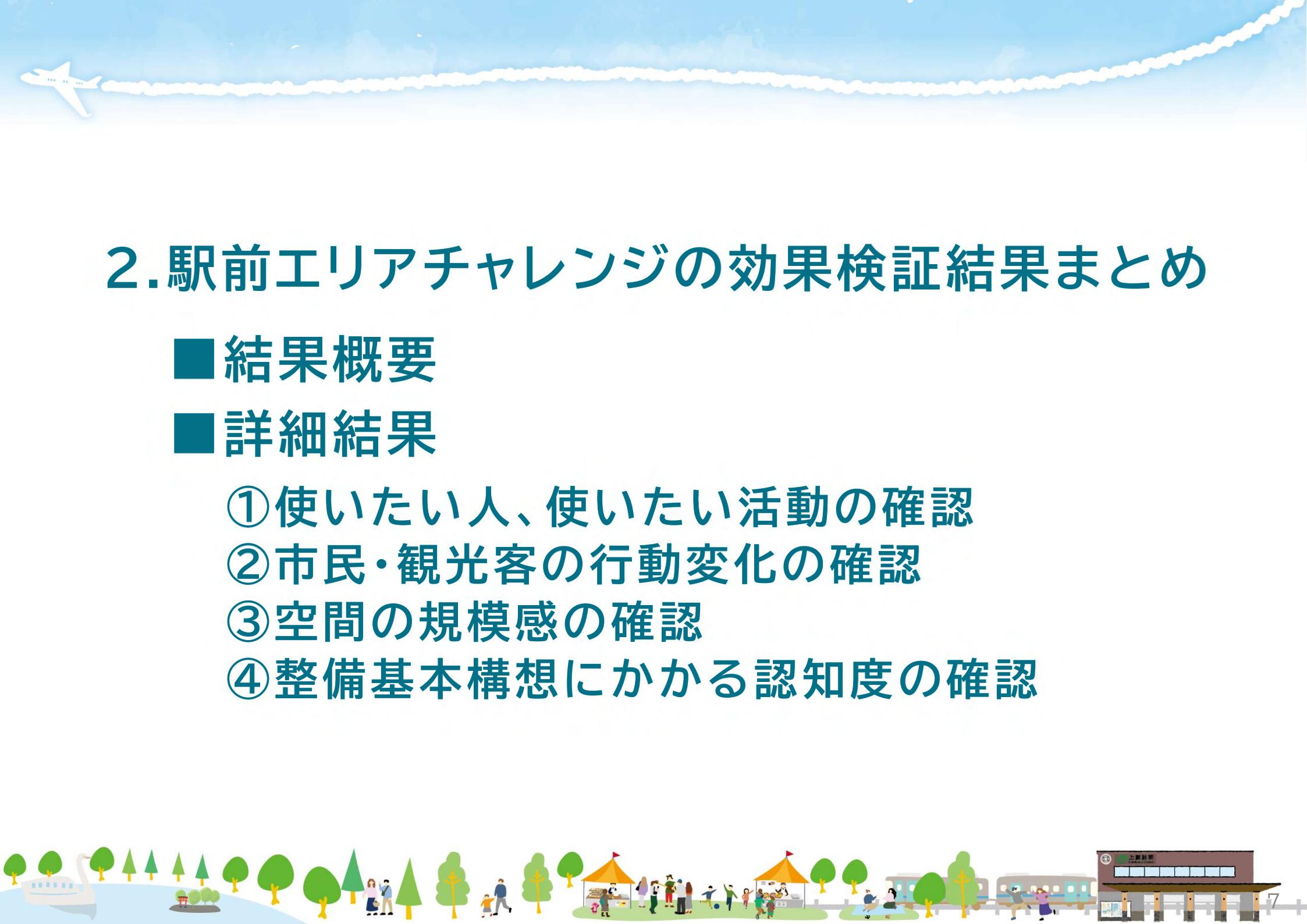
アクティビティを楽しみたい

その他

問10 ご意見、ご感想をご自由にご記載ください。

次へ

Powered by ArcGIS Survey123



## 2. 駅前エリアチャレンジの効果検証結果まとめ

### ■ 結果概要

### ■ 詳細結果

- ① 使いたい人、使いたい活動の確認
- ② 市民・観光客の行動変化の確認
- ③ 空間の規模感の確認
- ④ 整備基本構想にかかる認知度の確認

## 2. 駅前エリアチャレンジの効果検証結果まとめ 結果概要

確認事項	検証結果
①使いたい人、使いたい活動の確認	<ul style="list-style-type: none"><li>企画応募総数 31件、駅前空間を自分でも“使いたい”との来場者アンケートの回答 74件(マルシェ等の出店、音楽発表、作品展示を実施したい)と、<u>使いたい人のニーズが確認できた。</u></li><li>企画応募内容 6種類(ライブパフォーマンス、飲食販売、物販・ワークショップ、ワークショップ、リラックス、作品展示)と多様であり、<u>使いたい活動のニーズが確認できた。</u></li><li>また、若手アーティストのライブや諏訪清陵高校吹奏楽部の発表、諏訪二葉高校写真部の作品展示など、<u>若者や高校生によるニーズも確認できた。</u></li></ul>
②市民・観光客の行動変化の確認	<ul style="list-style-type: none"><li>自由通路に「自らやってみたい企画をトライアルできる空間」を部分的に設置した結果、<u>「移動だけにとどまらない自由通路」としてのニーズが確認できた。</u></li><li>西口駅前広場に「自らやってみたい企画をトライアルできる空間」と「滞在できる座り場」を部分的に設置した結果、<u>「多目的で自由に使える空間」や「快適な滞在空間」の創出ニーズが確認できた。</u></li><li>コンテンツの種類に対する意見より、<u>駅前の空間確保</u>とともに、商店街や並木通りと連携した広範囲での<u>使い方ニーズも確認できた。</u></li><li>空間の満足度に対する意見より、多目的に使える空間として、トライアル空間だけでなく、<u>「子どもの遊び場」や「リラックス空間」、「多世代が快適に滞在できる空間」等のニーズが確認できた。</u></li><li>過ごし方のニーズを調査した結果、多目的に使える空間として、<u>「アクティビティ空間」についてのニーズも確認できた。</u></li></ul>
③空間の規模感の確認	<ul style="list-style-type: none"><li>西口に創出すべき空間の規模感として、<u>車が通行せず、今回の創出空間よりやや広い一定規模のまとまった空間規模のニーズが確認できた。</u>具体的には、<u>「子どもの遊び場」や「パフォーマンス空間」は創出空間より広め、「リラックス空間」は同規模程度のニーズが確認できた。</u></li><li>滞在状況から「子どもの遊び場」や「パフォーマンス空間」の他、<u>通行に支障がない十分な歩行空間のニーズが確認できた。</u></li></ul>
④整備基本構想にかかる認知度の確認	<ul style="list-style-type: none"><li>来場者・企画参加者アンケートの結果より、<u>今回の駅前エリアチャレンジが整備基本構想の認知に繋がるとともに、今後のエリアチャレンジの継続の必要性が確認できた。</u></li><li>また、駅前エリアチャレンジを知らなかった方の来場も一定数見られたため、<u>今後の周知方法の改善も確認できた。</u></li></ul>

## 2. 駅前エリアチャレンジの効果検証結果まとめ 詳細結果 ①使いたい人、使いたい活動の確認

### ■駅前を使いたい人、使いたい活動のニーズの確認

#### 【企画応募総数・内容、来場者アンケートによる使いたい人、活動ニーズの確認】

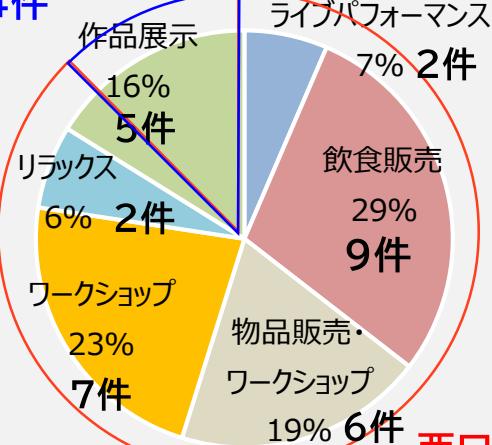
- ▶企画応募総数 31件、駅前空間を自分でも“使いたい”との来場者アンケートの回答 74件(マルシェ等の出店、音楽発表、作品展示を実施したい)と、**使いたい人のニーズが確認できた。**
- ▶企画応募内容 6種類(ライブパフォーマンス、飲食販売、物販・ワークショップ、ワークショップ、リラックス、作品展示)と多様であり、**使いたい活動のニーズが確認できた。**

※また、若手アーティストのライブや諏訪清陵高校吹奏楽部の発表、諏訪二葉高校写真部の作品展示など、**若者や高校生によるニーズも確認できた。**

企画参加者の応募数、応募内容

**企画応募総数:31件**

**自由通路  
:4件**

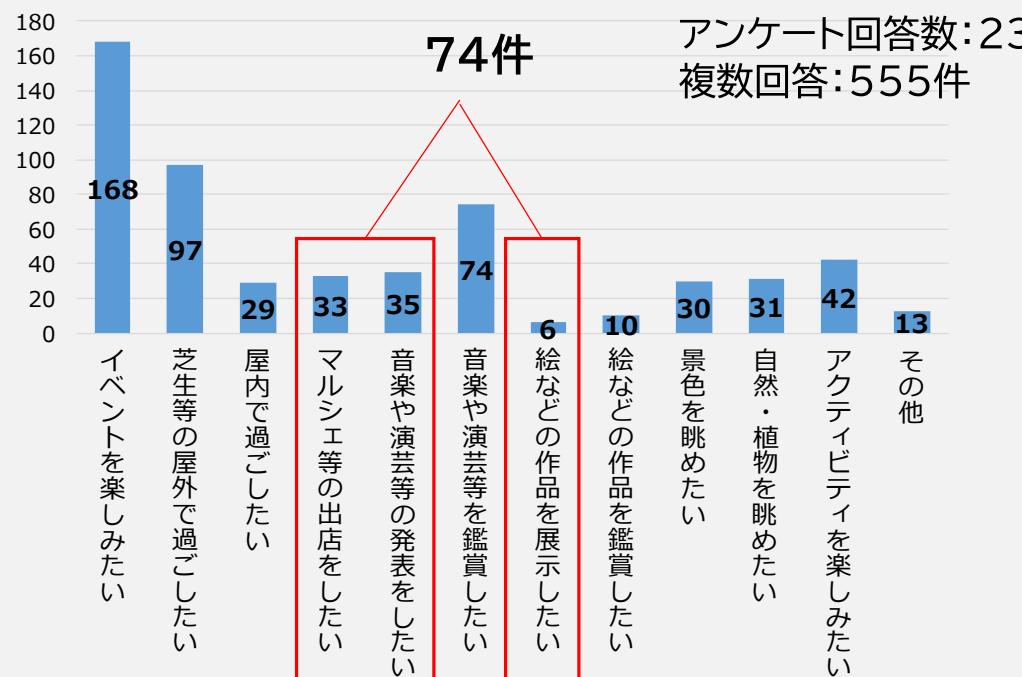


**西口駅前広場  
:27件**

来場者アンケート:自分だったらどう過ごしたいか

**74件**

アンケート回答数:237件  
複数回答:555件



## 2. 駅前エリアチャレンジの効果検証結果まとめ 詳細結果 ②市民・観光客の行動変化の確認

### ■自由通路での使い方に関するニーズ確認

→「自らやってみたい企画をトライアルできる空間」を部分的に設置

#### 【滞在者数推移による滞在者数変化の確認】

►駅前エリアチャレンジ時と平時では、大幅な変化は見られなかった

#### 【滞在状況による使い方の多様性の確認】

►平時は通り過ぎるだけの使い方が、足をとめて展示作品を眺めたり、会話したり等、使い方の多様性を確認

※滞在状況は、2日間の様子を参照

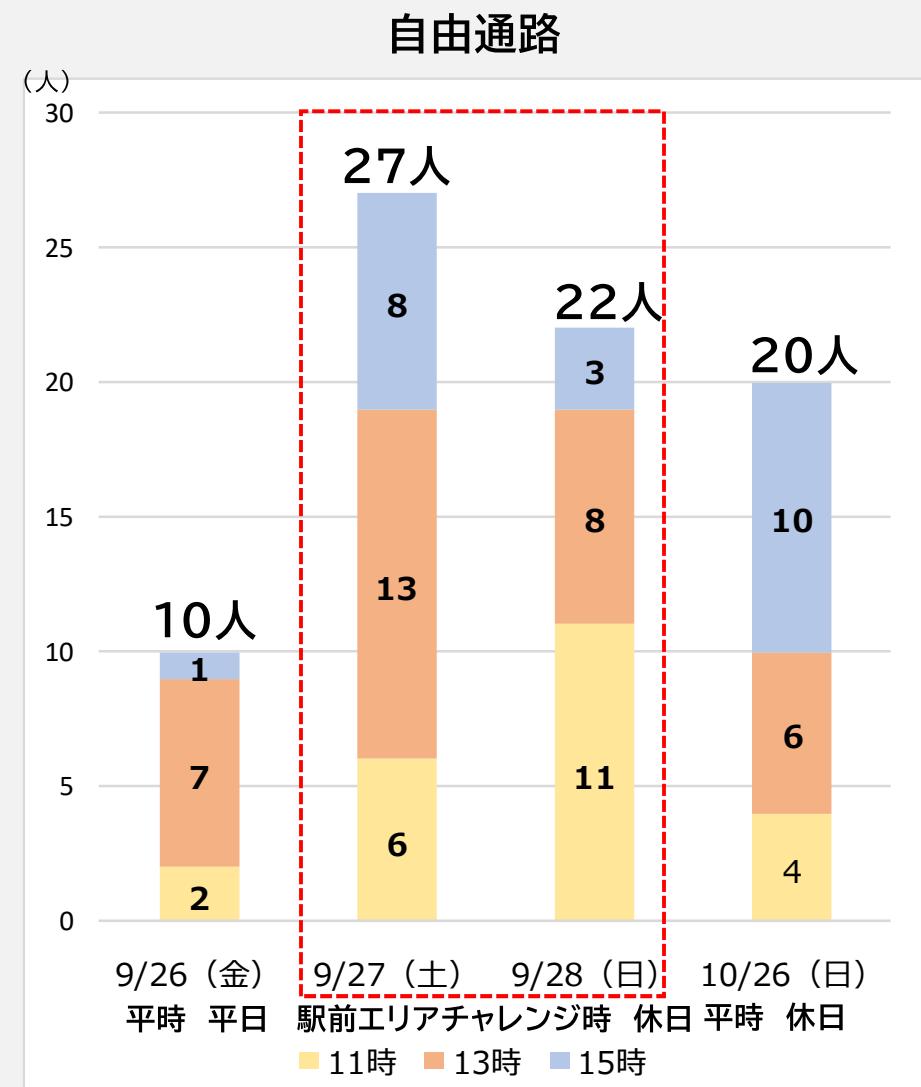
「移動だけにとどまらない自由通路」としてのニーズが確認できた。  
※ミライ方針2-2

※駅前エリアチャレンジ全体で来場者数

27日(土):約470人

28日(日):約800人

エリア別滞在状況調査:  
自由通路の滞在者数(11時、13時、15時の合計)



## 2. 駅前エリアチャレンジの効果検証結果まとめ 詳細結果 ②市民・観光客の行動変化の確認

### ■駅前に創出すべき空間ニーズの確認

- 西口駅前広場に「自らやってみたい企画をトライアルできる空間」と「滞在できる座り場」を部分的に設置

#### 【滞在者数推移による滞在者数変化の確認】

- 駅前エリアチャレンジ時の滞在者数は、平時の約10倍であり、滞在者数の増加を確認

#### 【滞在状況による使い方の多様性の確認】

- 平時の通行や待合いなどの使い方の他、使い方の多様性を確認  
※滞在状況は、2日間の様子を参照

#### 【創出した「コンテンツ種類」や「空間」の満足度】

- アンケートによるコンテンツ種類、空間の満足度とともに、満足・やや満足が約7割※と高く、今回創出した空間や使い方のニーズを確認  
※次ページを参照

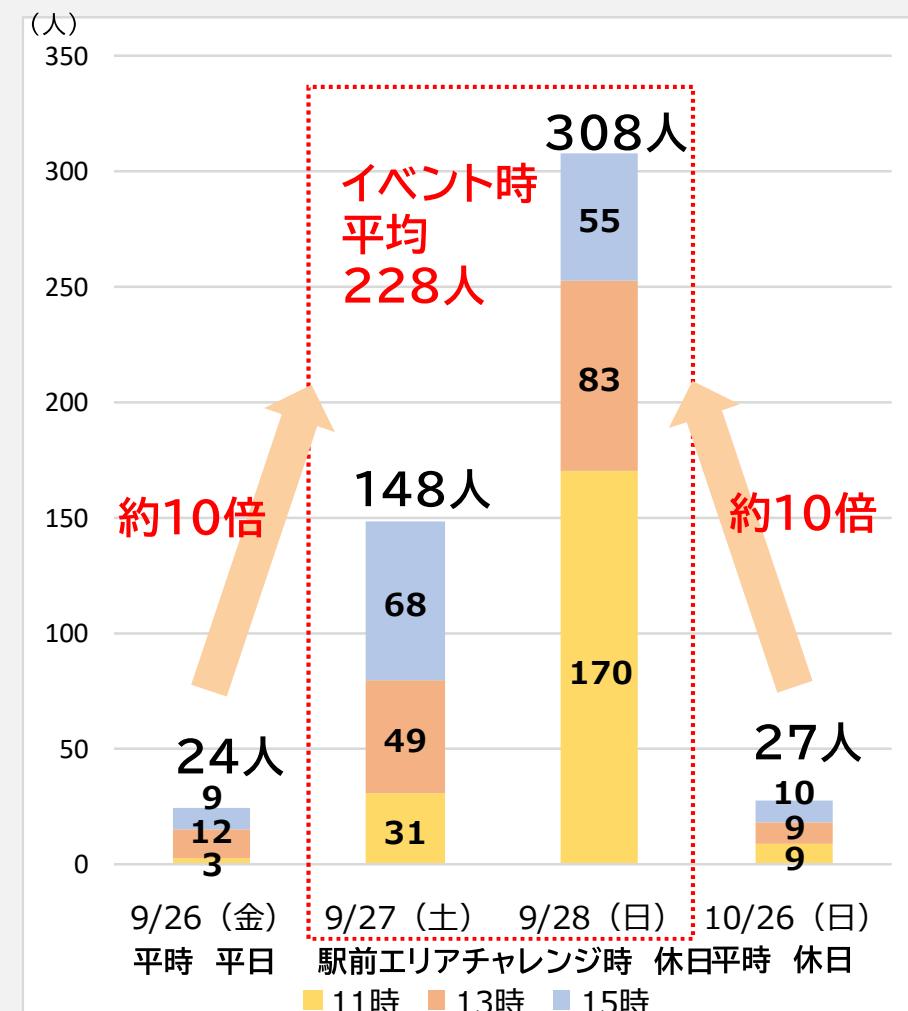
※「コンテンツ数より、来場者が少なかった」との意見もあり、隣駐車場確保や開催周知により、更なる滞在者の増加や多様な使い方の可能性も確認

「多目的で自由に使える空間」や「快適な滞在空間」の創出ニーズが確認できた。※ミライ方針1-1

### エリア別滞在状況調査:

西口駅前広場の滞在者数(11時、13時、15時の合計)

#### 西口駅前広場



## 2. 駅前エリアチャレンジの効果検証結果まとめ 詳細結果 ②市民・観光客の行動変化の確認

### ■西口に創出すべき空間、使い方に関するニーズの確認

#### 【コンテンツ種類に対する意見から創出すべき空間や使い方のニーズを確認】

- 現況駅前広場の活用に対する満足度は高いが、一方で「商店街や並木通りとの連携」や「コンテンツ種類がもっと多い方が良い」という意見も多く、駅周辺での活用ニーズの高さを確認

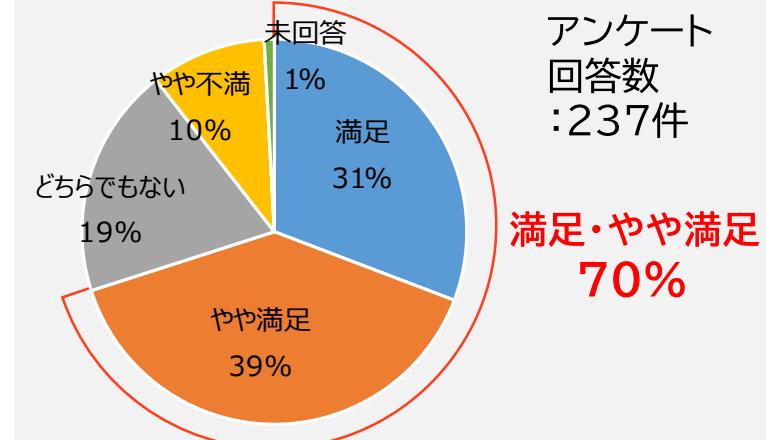
**駅前の空間確保とともに、商店街や並木通りと連携した広範囲での使い方ニーズも確認できた。**

#### 【空間に対する意見から創出すべき空間や使い方のニーズを確認】

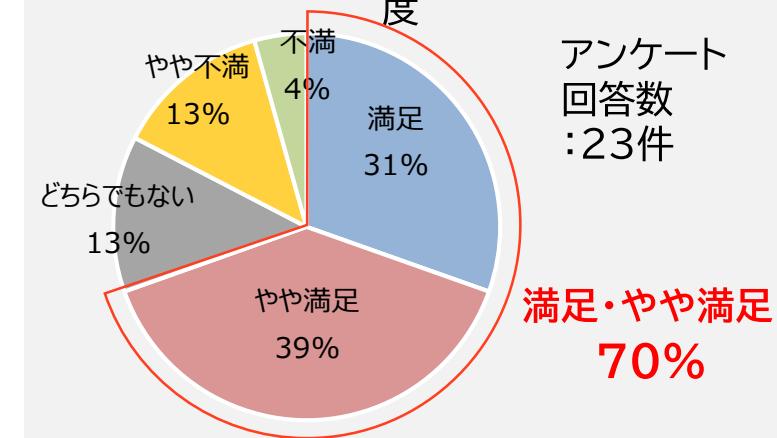
- 「子どもの遊び場やワークショップが良かった」の意見が最も多い、子どもの遊び場のニーズが高いことを確認。一方で、子どもだけでなく老若男女が過ごせるスペースが欲しかったという意見もあり、多世代が滞在できる空間のニーズも確認
- 「緑地のくつろげる空間が良かった」の意見も多く、自由にリラックスして過ごせる空間ニーズを確認。一方で、日陰の座れる場所が欲しいという意見もあり、夏場の日陰空間のニーズも確認
- 「ライブパフォーマンスが良かった」の意見がある一方、「音がうるさく、企画に集中できない」という意見もあり、音量や時間配分等の空間利用ルールの必要性も確認

**多目的に使える空間として、トライアル空間だけでなく、「子どもの遊び場」や「リラックス空間」、「多世代が快適に滞在できる空間」等のニーズが確認できた。**

#### 来場者アンケート:コンテンツ種類の満足度



#### 企画参加者アンケート:空間についての満足度



## 2. 駅前エリアチャレンジの効果検証結果まとめ 詳細結果 ②市民・観光客の行動変化の確認

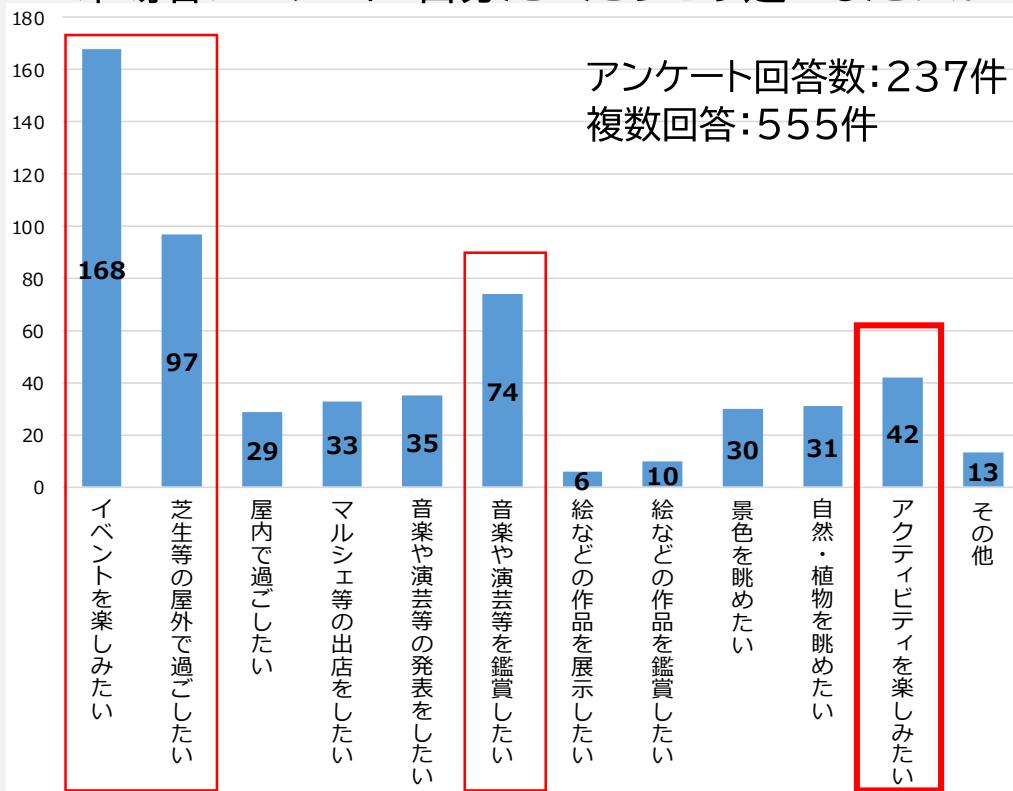
### ■西口に創出すべき空間、使い方に関するニーズの確認

#### 【アンケートによる過ごし方のニーズの確認】

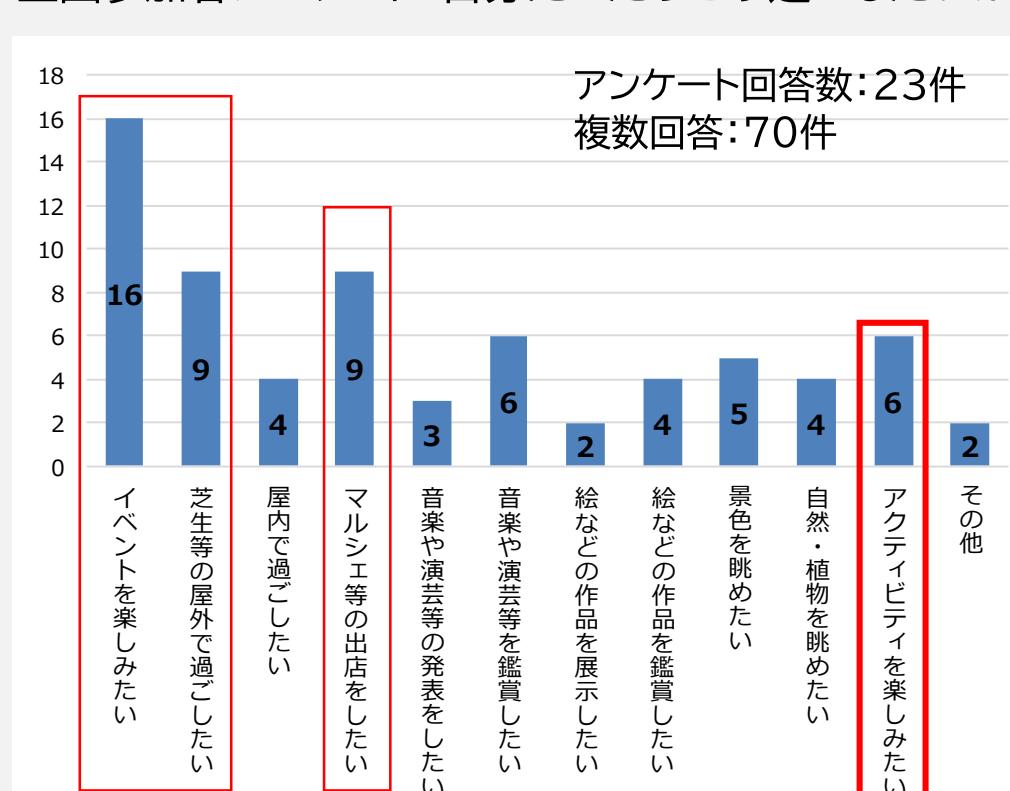
►今回の駅前エリアチャレンジ企画にある「イベントを楽しみたい」「芝生等の屋外で過ごしたい」「音楽等を鑑賞したい」のニーズが高い一方、企画になかった「アクティビティを楽しみたい」の意見が多く、スポーツ等のアクティビティ空間のニーズも確認

多目的に使える空間として、「アクティビティ空間」についてのニーズも確認できた。

#### 来場者アンケート:自分だったらどう過ごしたいか



#### 企画参加者アンケート:自分だったらどう過ごしたいか



## 2. 駅前エリアチャレンジの効果検証結果まとめ 詳細結果 ③空間の規模感の確認

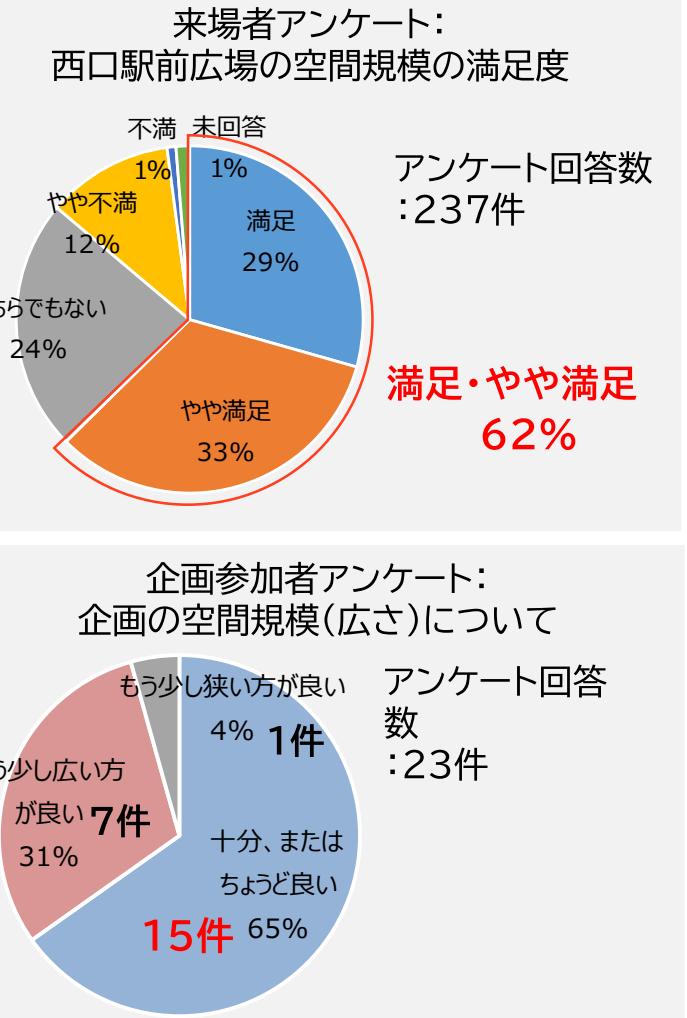
### ■西口に創出すべき空間の規模感の確認

#### 【空間規模の満足度等】

- ▶規模感の満足度は、満足・やや満足が約6割、企画規模の広さは、十分、またはちょうど良いが約7割と高く、今回創出した規模感に対するニーズを確認

#### 【空間規模に関する意見から創出すべき規模感を確認】

- ▶満足度は高かったが、「自動車を入れず、色々なコンテンツが出来るよう、もう少し広い空間が良い」という意見もあり、車が通行しない一定規模のまとまった広い空間のニーズを確認
- ▶子どもの遊び場は、「子ども達が安全に遊べ、走り回れる空間として、もう少し広い方が良い」という意見が多く、今回創出した空間より広めで、かつ安全に配慮したレイアウトの必要性を確認
- ▶リラックス空間は、「緑地部でゆっくり休むにはちょうど良い」「芝生広場の使い方はすごく満足」との意見が多く、現状程度の空間規模のニーズを確認
- ▶ライブパフォーマンスは、「演奏空間、観客空間ともにもう少し広い方が良い」「屋根付きのステージがあると良い」との意見があり、今回創出した空間より広めで、かつ屋根やステージの施設ニーズも確認



車が通行せず、今回の創出空間よりやや広い一定規模のまとまった空間規模のニーズが確認できた。  
具体的には、「子どもの遊び場」や「パフォーマンス空間」は創出空間より広め、「リラックス空間」は同規模程度のニーズが確認できた。

## 2. 駅前エリアチャレンジの効果検証結果まとめ 詳細結果 ③空間の規模感の確認

エリア別滞在状況調査:西口駅前広場 9/28(日)の規模感の状況

### ■ライブパフォーマンス・飲食コーナー



清陵高校吹奏楽部演奏時は、瞬間に観覧スペースから溢れるほどの人々が集まった

### ■飲食コーナー

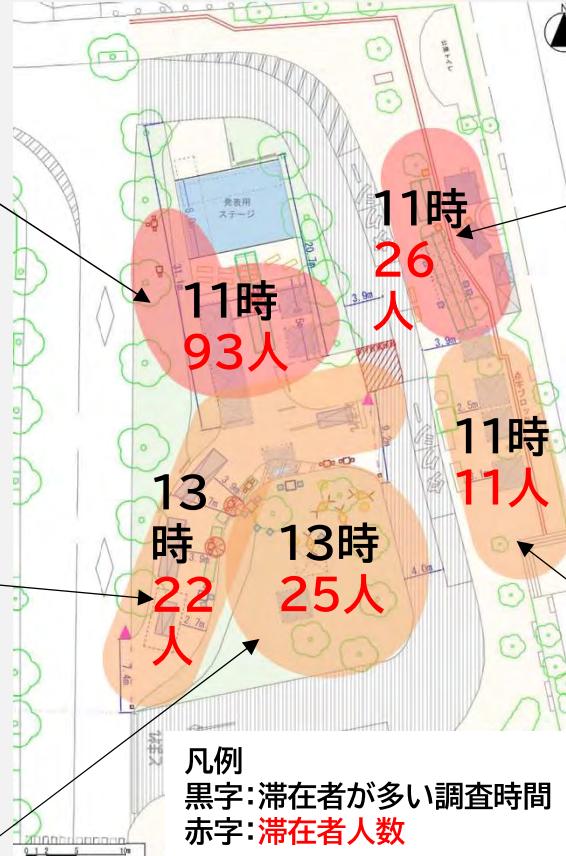


ランチ時は、キッチンカー前で並ぶ人、歩く人、テーブル・椅子で飲食する人で混雑した

### ■リラックスコーナー



椅子・テーブルや芝の上で飲食している人やハンモックやヨギボーでくつろいでいる人が多く見られたが、空間は余裕があった



### ■子どもの遊び場・参加型WSコーナー



遊び場は、遊ぶ児童とその周辺で見守る親で人が溢れていた。駅利用の歩行者も多く、歩行者動線の妨げになっている場面も見られた

### ■物販販売・体験コーナー



歩行空間が狭く、歩行者動線の妨げになっている場面も見られた

### 【滞在状況から空間規模を確認】

- ▶ ライブパフォーマンスや子どもの遊び場は、人が溢れる場面があり、今回の創出空間より広い規模のニーズを確認
- ▶ 出店ブース前等は、ブースに来た人、並ぶ人、歩行者で混雑する場面もあり、十分な歩行空間確保のニーズを確認

「子どもの遊び場」や「パフォーマンス空間」の他、通行に支障がない十分な歩行空間のニーズが確認できた。

## 2. 駅前エリアチャレンジの効果検証結果まとめ

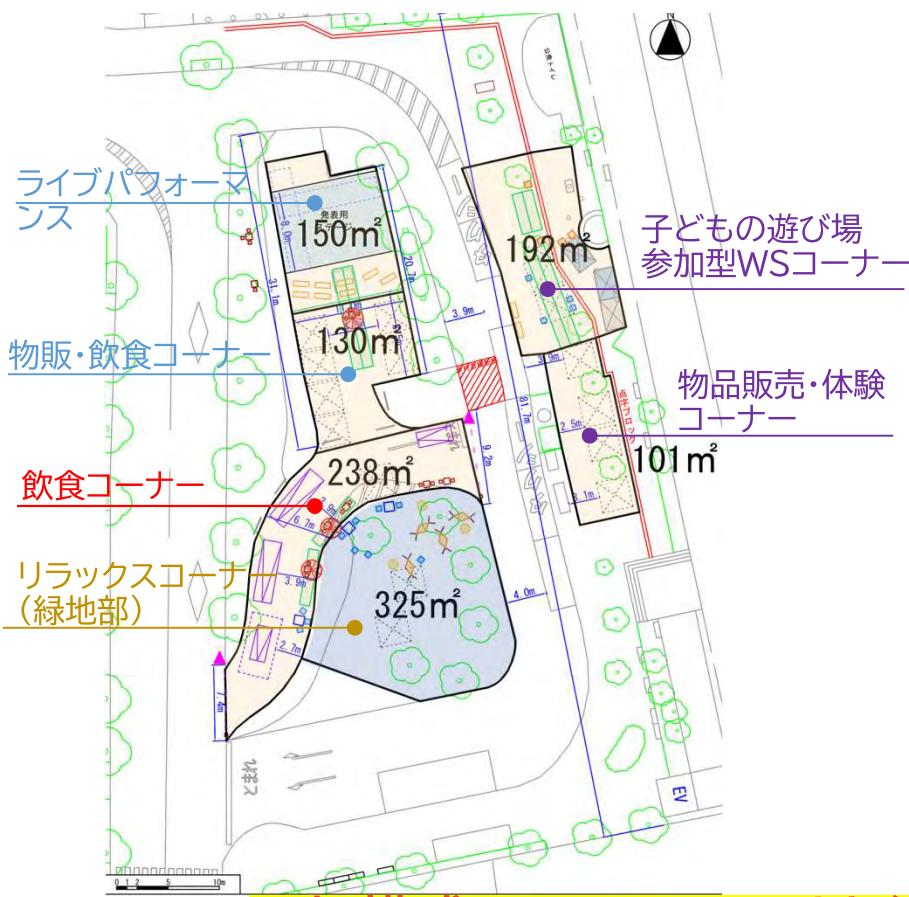
### ③空間の規模感の確認

■整備基本構想に反映する“多目的で自由に使える空間”や“リラックス空間”的規模感について

#### エリアチャレンジの創出空間と規模

現西口駅前広場面積：約3,500m<sup>2</sup>

エリアチャレンジ創出空間  
■ 多目的で自由に使える空間：約810m<sup>2</sup>  
■ リラックス空間：約330m<sup>2</sup>



#### 構想に反映する規模の算出

西口駅前広場(交通ロータリー以外)：約2,900m<sup>2</sup>

■ 多目的で自由に使える空間面積：約1,260m<sup>2</sup>  
■ リラックス空間面積：約330m<sup>2</sup>  
■ 歩行空間：約1,330m<sup>2</sup>

#### 歩行空間：

現駅前広場の最大幅員と同幅員を確保(10m)

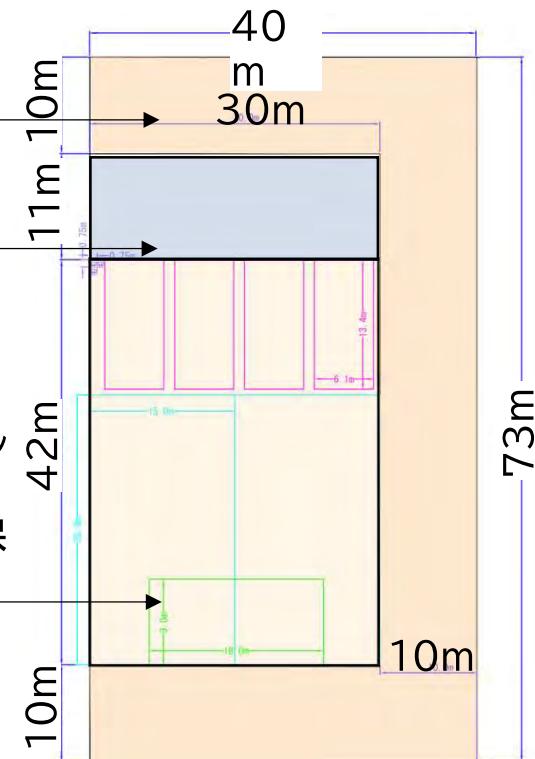
#### リラックス空間：

エリアチャレンジと同規模

#### 多目的に使える空間：

エリアチャレンジから、人が溢れていた“ライブパフォーマンス”や“子どもの遊び場”を拡大、アンケートで希望があった「アクティビティ空間」等が可能な規模を確保(エリアチャレンジの1.5倍程度)

凡例  
■ バスケットコート  
■ バトミントンコート  
■ ステージ・観客席  
■ 人



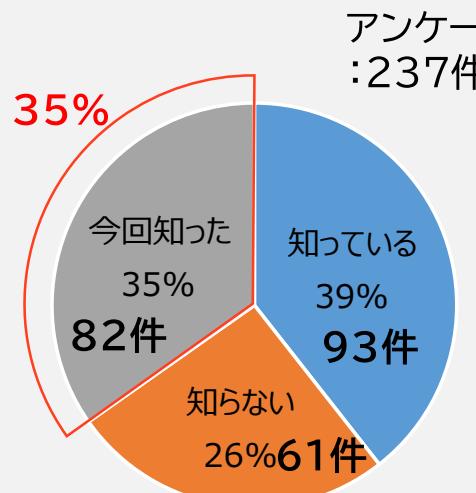
※規模感については、引き続き、来年度以降も調査を実施していきます

## 2. 駅前エリアチャレンジの効果検証結果まとめ 詳細結果 ④整備基本構想にかかる認知度の確認

### 【アンケートによる整備基本構想にかかる認知度の確認】

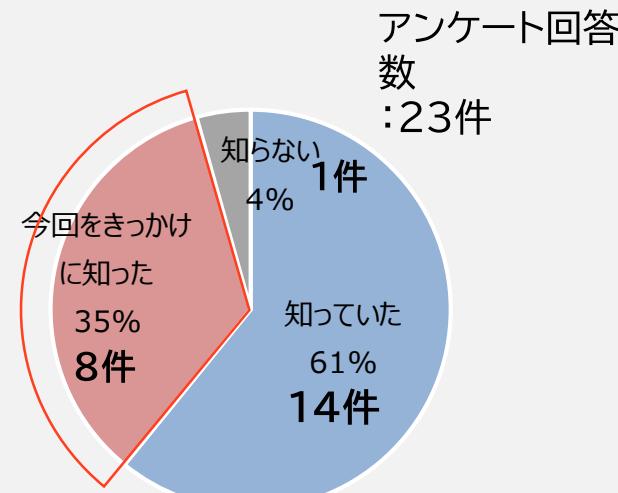
- ▶ 来場者・企画参加者アンケート結果より、「今回で基本構想を知った方」が約4割あり、今回の駅前エリアチャレンジが整備基本構想の認知に繋がるとともに、今後のエリアチャレンジの継続の必要性が確認できた。
- ▶ また、駅前エリアチャレンジを知らなかった方の来場も一定数見られたため、今後の周知方法の改善も確認できた。

来場者アンケート:  
整備構想の認知度



○「知っている」との回答が約4割で、「今回知った」との回答も約4割であった。

企画参加者アンケート:  
整備構想の認知度



○「知っていた」との回答が約6割で、「今回をきっかけに知った」との回答が約4割であった。

来場者アンケート:  
駅前エリアチャレンジの周知

○周知方法として、「チラシ」が一番多かったが、「SNS」、「知人、友人の紹介」「関係者」と口コミからの周知も多い結果であった。

その他、「通りがかった」の回答も多く、知らなかった方の来場も一定数あった結果であった。

○その他意見でも、「上諏訪周辺以外の方はこの企画自体知らない人も多い」との意見もあった。



## 【参考】駅前エリアチャレンジの効果検証結果 (各調査結果)

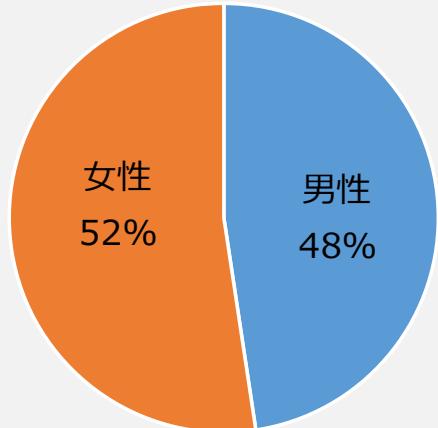


# 【参考】駅前エリアチャレンジの効果検証結果(各調査結果)

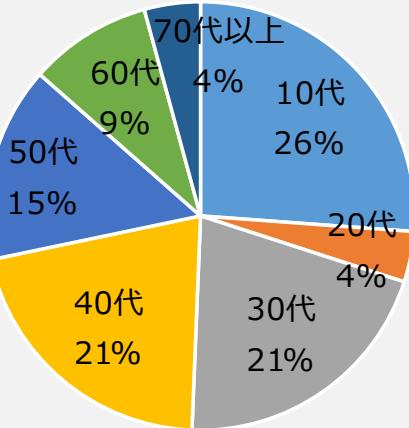
【来場者アンケート】回収数:237件(用紙回答:168件、WEB回答:69件)

## ■回答者の属性

性別

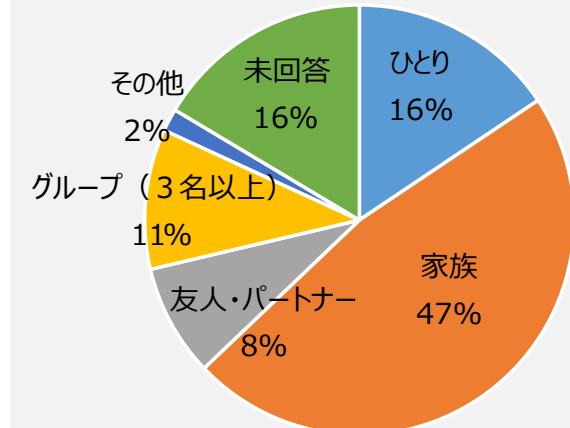


年代



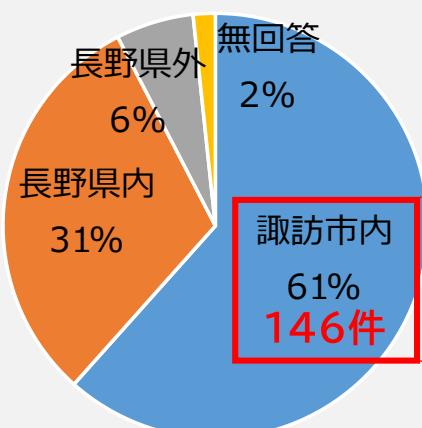
- 性別は男女ともに約5割
- 年代は、20代、60代、70代以上が1割以下であるが、その他の年代は約2割程度
- 回答者の性別、年代は偏りがない結果であった

誰と訪れたか



その他は、諏訪清陵高校吹奏楽部員という回答であった

居住地



上諏訪 60%

豊田 8%

四賀 14%

中洲 12%

湖南 5%

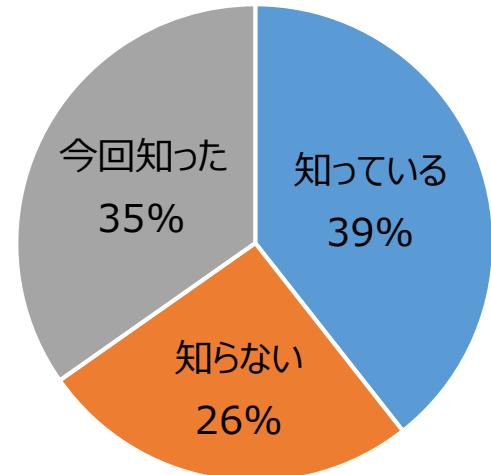
その他 1%

- 居住地は、約6割が諏訪市で、そのうち、上諏訪が6割の結果であり、駅周辺の方の関心が高いことがうかがえる

- 誰と訪れたかは、家族が約5割と最も高い結果であった

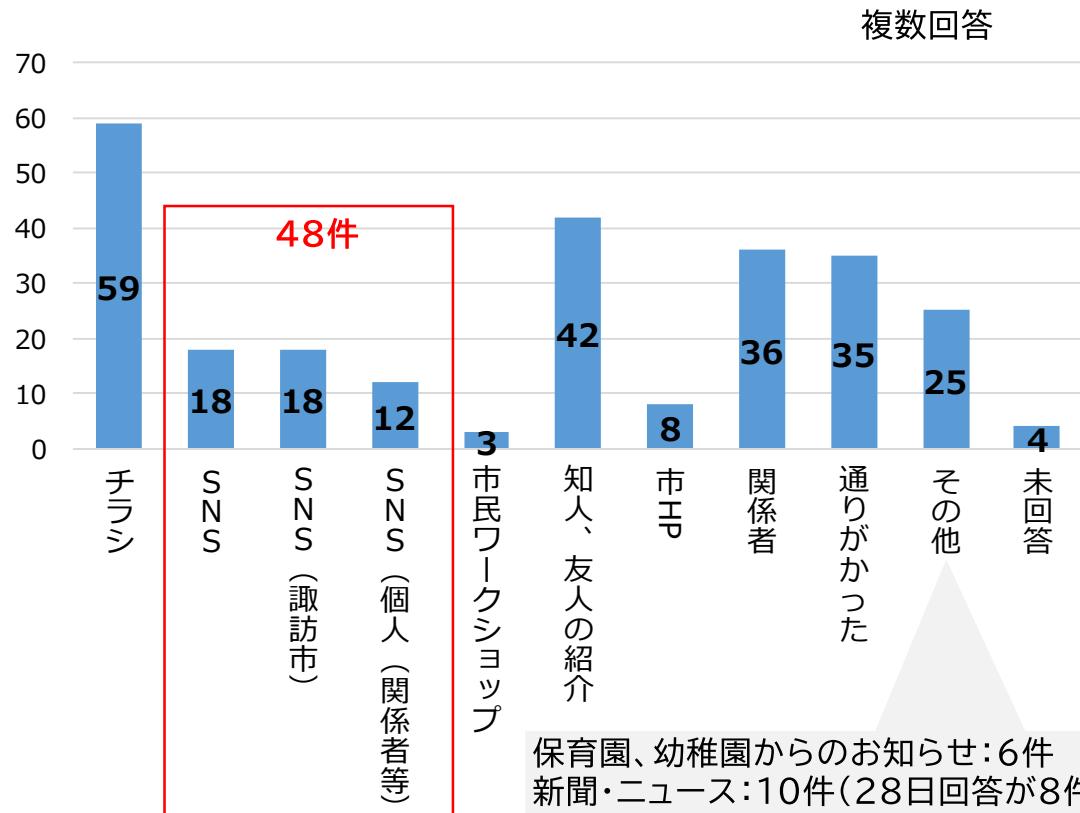
# 【参考】駅前エリアチャレンジの効果検証結果(各調査結果)

## ■上諏訪駅周辺地区整備基本構想の認知度



○「知っている」との回答が約4割であったが、「今回知った」との回答も約4割あり、今回の駅前エリアチャレンジが基本構想の認知に繋がったと考えられる

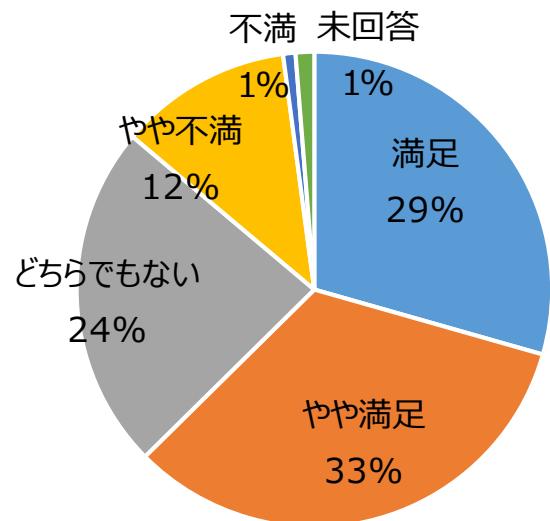
## ■駅前エリアチャレンジの認知方法



○「チラシ」との回答が59件と最も多く、次いでSNS、「知人、友人の紹介」「関係者」と口コミからの認知も多い結果となった。また、「通りがかった」の回答も36件あり、知らなかつた方の来場も一定数あった結果となった。

# 【参考】駅前エリアチャレンジの効果検証結果(各調査結果)

## ■空間規模(広さ)の満足度



○「満足」「やや満足」との回答が約6割であり、全体的には、現状スペースの有効活用として満足との回答があったが、もう少し広いスペースが欲しいという意見が多かった。

## 【全体的】

満足・やや満足	<ul style="list-style-type: none"><li>・現状のスペースを有効活用し、イベントが出来てとても良い。(2件)</li><li>・広すぎず、狭すぎず。住民数を考えたらほど良いスペース。(3件)</li></ul>
やや不満・不満どちらでもない	<ul style="list-style-type: none"><li>・駅利用で人通りが多いため、現状ではイベントには不向き、狭い。(2件)</li><li>・もう少し広く、色々なコンテンツが出来る空間があれば良い。(3件)</li><li>・もう少しお店があると楽しいと思うので、車が入らない、もう少し広いスペースがあると良い。</li><li>・老若男女が楽しめるスペースとして、もう少し広い方が良い。</li></ul>

## 【子どもの遊び場】

満足・やや満足	<ul style="list-style-type: none"><li>・子どもが楽しんだり、ウロウロするには程よい広さ。</li><li>・子どもが遊べるスペースとしては、もう少し広い方が良い。(3件)</li><li>・体を動かして遊べるスペースやコーナーがあると、より良い。(2件)</li></ul>
やや不満どちらでもない	<ul style="list-style-type: none"><li>・子ども達が安全に遊べる、走り回れる空間がほしい。(4件)</li><li>・子ども達が自由に遊ぶスペースや、ニュースポーツのためのスペースのために、もっと広いスペースやコンテンツがあると良い。</li></ul>

## 【座り場等の休憩スペース】

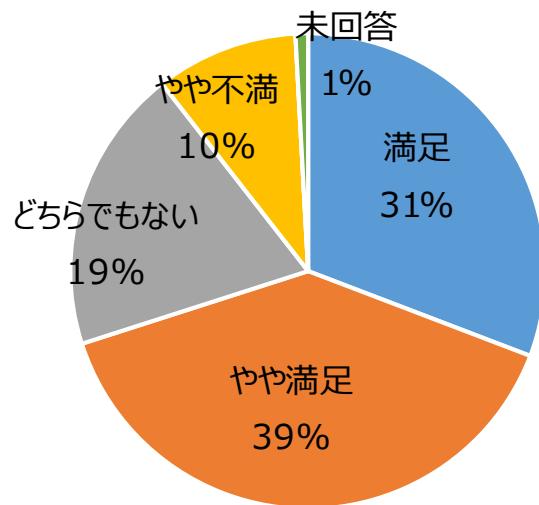
満足・やや満足	<ul style="list-style-type: none"><li>・芝生でゆっくり休むにはちょうど良い。芝生広場の使い方はすごく満足。</li><li>・日陰エリアと休める場所がもう少しあると嬉しい。(2件)</li></ul>
やや不満どちらでもない	<ul style="list-style-type: none"><li>・日陰の休憩スペースがもう少し多いと良い。(3件)</li></ul>

## 【ライブパフォーマンススペース】

満足 やや満足 どちらでもない	<ul style="list-style-type: none"><li>・発表は人を集めることができるが、もう少し広い方が良い。しっかりとしたステージがあったら、もっと良かった。(3件)</li><li>・天候の心配をせずに発表ができる屋根付きのステージがあると良い。(4件)</li></ul>
やや不満	<ul style="list-style-type: none"><li>・31人で演奏するのはギリギリだった。</li></ul>

# 【参考】駅前エリアチャレンジの効果検証結果(各調査結果)

## ■コンテンツ種類の満足度



○「満足」「やや満足」との回答が約7割であり、全体的にはコンテンツ数、種類は満足度が高い結果であった。

## 【全体的】

満足・やや満足	<ul style="list-style-type: none"><li>・コンテンツの充実(ブース数)、ジャンルの幅広さが良かった。楽しめた。(8件)</li><li>・飲食等もあり、ちょっとでかけるのに丁度良い。</li><li>・もう少し企画やステージ発表の種類が多いと楽しい(4件)</li></ul>
やや不満・不満どちらでもない	<ul style="list-style-type: none"><li>・企画やお店がもっと多いと良い。(5件)</li><li>・本町商店街や並木通り等と一緒にできれば大規模になって楽しそう。(2件)</li><li>・初日の出店が少なかった。自由通路の作品が少なかった。</li></ul>

## 【子どもの遊び場】

満足・やや満足どちらでもない	<ul style="list-style-type: none"><li>・子どもが楽しめた。無料で子供が楽しめる場所(プラレール等)があるのはとても良い。(16件)</li><li>・子ども向けの企画が充実し、諏訪らしいWS等を体験できることが良かった。(4件)</li><li>・幼少期だけでなく小学生以上でも参加できるようなイベント、アクティビティ体験があるとうれしい。</li></ul>
----------------	---

## 【座り場等の休憩スペース】

満足・やや満足	<ul style="list-style-type: none"><li>・ヨギボーやハンモック等、くつろげるアイテムは良い。(4件)</li></ul>
---------	--

## 【ライブパフォーマンススペース】

満足・やや満足	<ul style="list-style-type: none"><li>・吹奏楽等の発表や推しのライブイベントがあったので良かった。(2件)</li><li>・ライブパフォーマンスがうるさくて、イベントに集中できなかった。(2件)</li></ul>
---------	---

## 【飲食・物販スペース】

満足・やや満足どちらでもない	<ul style="list-style-type: none"><li>・飲食が充実していて楽しめた。美味しかった。(4件)</li><li>・キッチンカーと店のバランスが良かった。(2件)</li><li>・飲み物や子供が食べられる物(わたあめ、かき氷等)あれば良い。</li><li>・野菜等の飲食販売あれば良い。</li></ul>
----------------	---

# 【参考】駅前エリアチャレンジの効果検証結果(各調査結果)



## 【満足度に対するその他意見】

### 【レイアウト】

- ・ゆっくりとすごせる空気感がよかったです
- ・もう少し回りやすい方が良い。

### 【安全面】

- ・車が危険と感じた。バスやタクシーが中を通らないようにできれば安全面としてより良い。(3件)

### 【駐車場等について】

- ・周辺の駐車場事情が悪い
- ・駐車場案内や近くの駐車場確保(東バル跡地は少し遠すぎるのでは)できれば、より参加しやすい(3件)
- ・岡谷から自転車で来たが、駐輪場があって良かった。しかし湖畔以外も自転車道が整備されると良いと感じた。

### 【周知について】

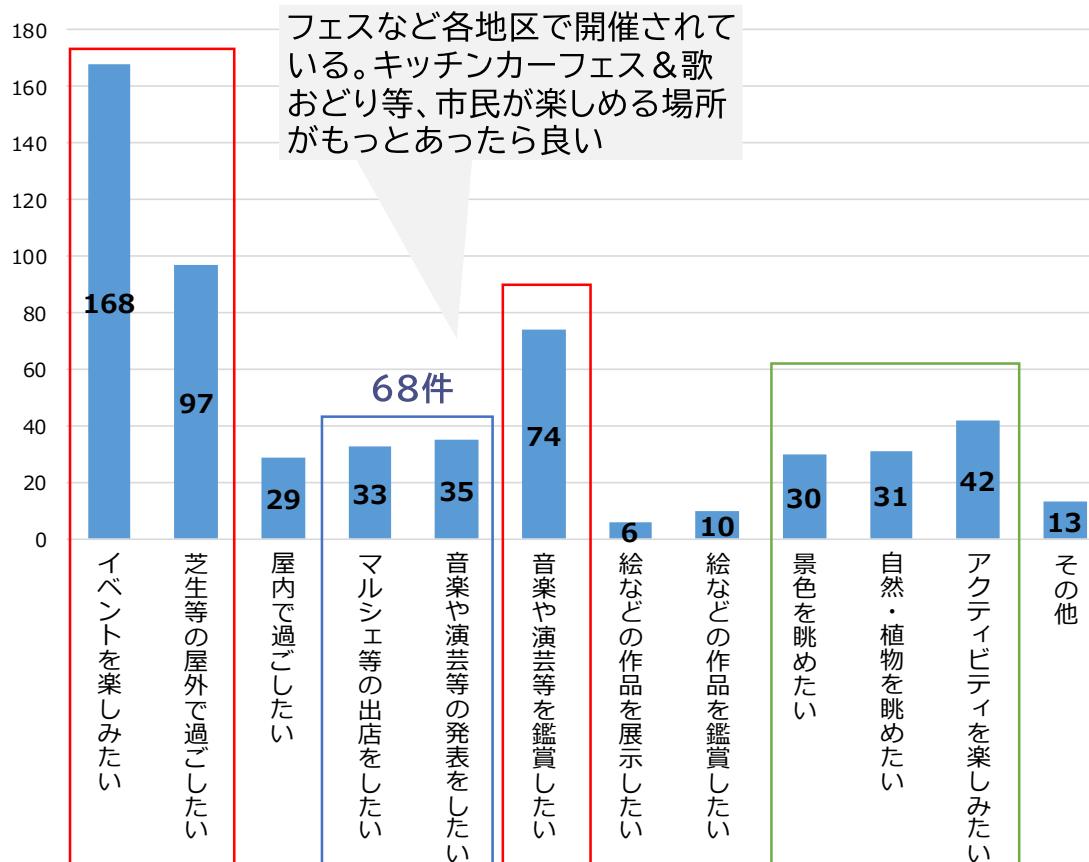
- ・宣伝があまりなく、周知されていない。
- ・上諏訪周辺以外の方はこの企画自体知らない人も多いため、アナウンス方法を考えても良い。
- ・もう少し地域の人に広告を出したりする良い。
- ・初日の10:30頃は、来客が少なかった。市民へのアピールの仕方にもう一工夫して欲しい。

### 【イベント等について】

- ・イベント時のみ人を集めのでは意味がない。飲食のみ目立っている。(それも貧弱)  
　昨年、一昨年も末広を中心に行つたみたいだが、何も生かされていないと感じた。
- ・気軽に1日いれる他のイベントも欲しい。高校生が中学生が交流できる場になると良い。
- ・継続して欲しい。(2件)

# 【参考】駅前エリアチャレンジの効果検証結果(各調査結果)

## ■駅周辺の空間を使って、自分だったらどのように過ごしたいか



○今回の企画内容にあった「イベントを楽しみたい」「芝生等の屋外で過ごしたい」「音楽等を鑑賞したい」が多いが、「アクティビティを楽しみたい」という意見が次いで多い結果であった。

○また、来場者のなかにも、マルシェ出店や音楽等の発表を実施したい方が68件あった。

## 【その他と回答した方の具体的なアイディア等】

### <滞在・滞留空間>

- ・人が滞在したり、滞留している風景ができると良い。
- ・東口には塾やスーパー、すわっチャオがあるが、西口は何もなく不便である。使える・休めるスペースがあれば良い。
- ・入りやすい店舗があつたら良い。
- ・お酒を楽しみたい。のんびりお酒(昼のみ)を楽しみたい。
- ・長時間滞在には座れる場所が必要
- ・ウォーキングの休憩場所
- ・近所に過ごしているので静かに過ごしたい。
- ・老若男女が体を動かすことできるもの(無料)

### <イベント・交流空間>

- ・多くのイベントを開催して欲しい。
- ・ワークショップがあるイベント(子どものお店等)をやりたい。
- ・近隣の子供達が参加できるイベント
- ・子どもが自分のお小遣いで楽しめるブースがあると良い。
- ・地方の方と旅行者が自然と有機的に触れ合える空間があると良い。諏訪らしさがあるとなお良い。

### <諏訪の魅力を楽しめる空間>

- ・諏訪湖への眺望が楽しめるスペースがあると良い。
- ・地元野菜やフルーツが購入できると嬉しい。
- ・グルメを楽しみたい。

### <西口からのアクセス性>

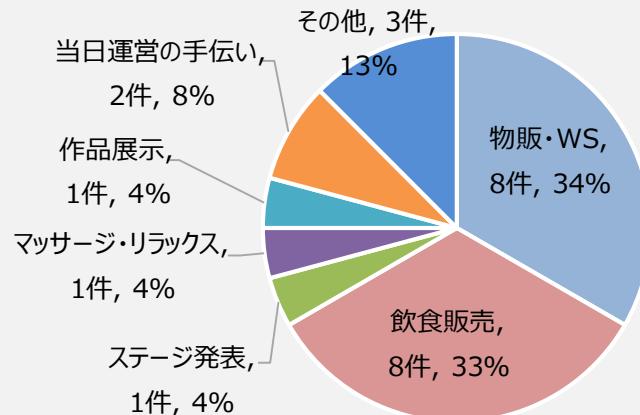
- ・西口駅前広場から上諏訪駅に入れるようにして欲しい。
- ・西口に改札口(無人でもよい)は絶対必要。

# 【参考】駅前エリアチャレンジの効果検証結果(各調査結果)

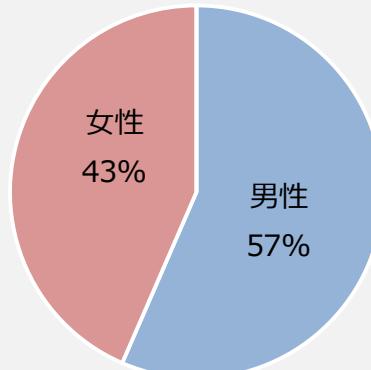
【企画参加者アンケート】 回収数:23件(23件/31件 回収率74%)

## ■回答者の属性

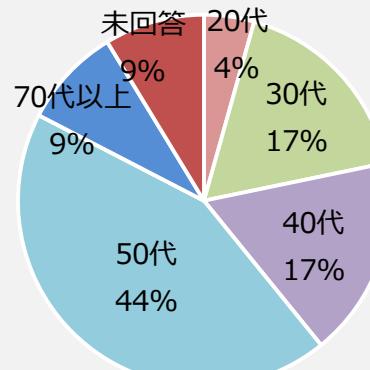
企画ジャンル



性別

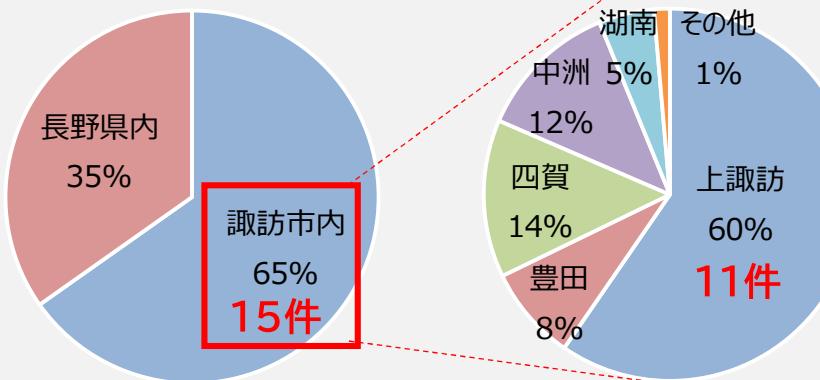


年代



- 性別は男性約6割、女性約4割であった
- 年代は、50代が約4割と最も多く、次いで30代、40代が2割であった

居住地

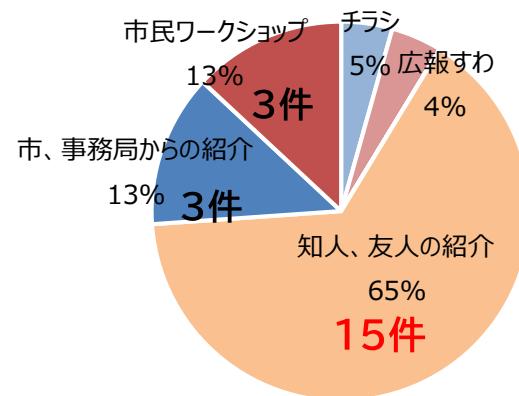


- 居住地は、約7割が諏訪市で、そのうち、上諏訪が6割の結果であり、駅周辺に住まいの参加者が多いと推測される

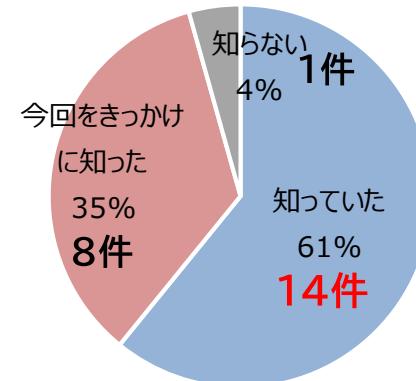
○出店が多かった「物販・WS」「飲食販売」はともに8件、その他は各1件であり、当日運営手伝いについても2件の回答があった

# 【参考】駅前エリアチャレンジの効果検証結果(各調査結果)

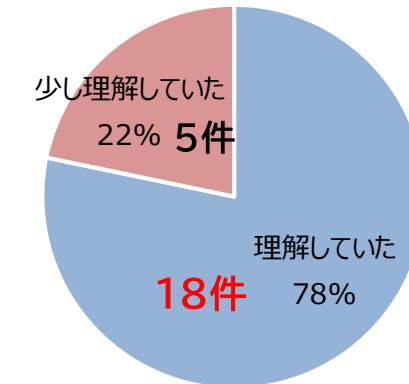
## ■駅前エリアチャレンジの参加きっかけ



## ■上諏訪駅周辺地区整備基本構想の認知度



## ■駅前エリアチャレンジの理解度



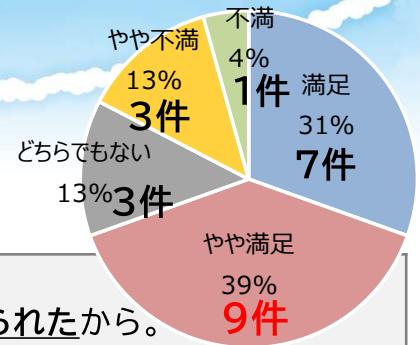
○「知人、友人の紹介」との回答が約7割、「市、事務局からの紹介」が約1割であり、回答者の8割が紹介での参加であった

※SNS、市HPは0件であった

○「知っていた」との回答が約6割で、「今回をきっかけに知った」との回答も約4割あった。  
今回の駅前エリアチャレンジの取組が基本構想の認知に繋がったと考えられる

○企画参加者への説明会を開催したこともあり、「理解していた」が約8割で、「少し理解していた」が約2割と、ほとんどの企画参加者は、今回の取組の目的を理解して参加いただけたと考えられる

# 【参考】駅前エリアチャレンジの効果検証結果(各調査結果)



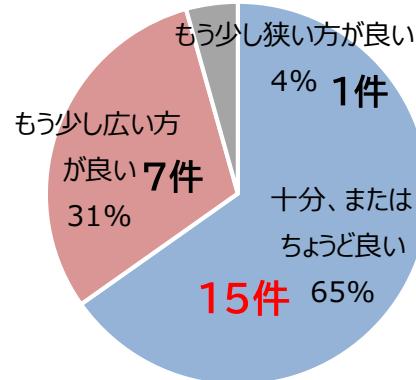
## ■ “自由で使いやすいオープンな広場と快適な滞在空間”についての満足度

満足	<ul style="list-style-type: none"> <li>子供から大人まで色々な世代の人が今回のイベントで笑顔になっている様子が見れたから。</li> <li>また、子供がハンモックやシャボン玉に夢中になって遊んでいて、親子で楽しんでいる場面も多く見られたから。</li> <li>各々が自由にリラックスしながら過ごしてると感じたから。</li> <li>今回はイベントという形で行われたが、キッチンカーなど通常時でも販売可能ではないかと感じることができた。</li> <li>幅広いジャンルが集まついていて良かった。</li> <li>会場の広さと規模感に対しての出店数もちょうど良い感じだった。(土曜は飲食の出店が少なかったですが)</li> <li>市の職員が会議室を出て、西口利用者の様子やアンケートなどで直接声を聴いた事に意義があったと思うから。</li> <li>市民を巻き込んで変えていこうとしている様な気概を感じ、マルシェが良い企画だと思ったため</li> <li>幼児連れが多く長時間遊んでいたり、家族連れも見られ、車両の誘導員も配置されていたことから安心してゆっくり時間を過ごせる場の提供ができていると思えたため。</li> </ul>
やや満足	<ul style="list-style-type: none"> <li>西口広場を、色々な活用の仕方の可能性があると思った。</li> <li>駐車場の完備が薄かった。駐車スペースの案内や確保によっては更なる参加者の増加が見込めると感じた。でも、今回は成功したと感じております。良かったです。</li> <li>華やかな雰囲気が演出できていたと思う反面、駅利用者の動線を少なからず塞いでいたのではないかと感じた。インフラとしての現実を再認識させられた。</li> <li>せっかくの催しで、多くのお店や企画、展示があるのに来場者が少なく、勿体無いなと思ったから。</li> <li>もう少し「観光客目線」があったら良かった。</li> <li>芝生の上でゆったりと楽しまれている方、テーブル席でのんびりされている方、自分も実際カリンの下のハンモックはとても気持ちが良く、こういう空間はいいなあ癒しのスポットだと感じた。</li> <li>1日目のステージ音が大きく、お客様との会話が大変だった事が残念だった。</li> <li>演者さんも可愛かったし頑張っていて、良いのですが、1日中やるよりも子供～ご年配の方も楽しめるステージの方が 皆が楽しめる駅前になるのかなと感じた。</li> </ul>
どちらでもない	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の出店があったので全体がどのような様子か見ることができなかった。</li> <li>駅前広場に滞在する時間が少なかったので、満足/不満を感じることができなかった。</li> <li>まだ、分からない。</li> </ul>
やや不満	<ul style="list-style-type: none"> <li>やはり、まだ人が全部を回る様な流れができていないため、端まで行かずに引き返してしまったり、車が完全には止めていないので、安心出来ない。</li> <li>座れる場所や日陰がもう少しあると良かった。</li> <li>私の前でシャボン玉をやっていて、通る人との会話(声かけ)が難しかった。</li> </ul>
不満	<ul style="list-style-type: none"> <li>バスは仕方ないにしても、他の車両の出入りがあるため。</li> </ul>

# 【参考】駅前エリアチャレンジの効果検証結果(各調査結果)



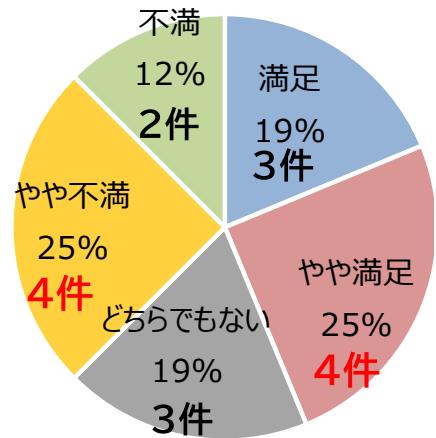
## ■企画の空間規模(広さ)について



十分、またはちょうど良い	<ul style="list-style-type: none"> <li>十分だった。・特に困らなかった。・広さに問題なし。</li> <li>注文から提供までの間を座って待てるスペースを確保できたため。</li> <li>今まで参加したイベントは大体広くても<math>2.5 \times 2.5</math>m以内であるため左右ゆったりとして良かった。</li> <li>十分な展示スペースを確保してもらえ、有り難かった。</li> <li>十分な広さで、ワークショップをやる場所のほかにも、自分の娘たちの居場所としての日除けテントを出させてもらえ、とてもありがたかった。</li> <li>出展ブース前の通路が無かつたことが残念だった。</li> <li>常設店舗であればもう少し広いほうが良い。</li> </ul>
もう少し広い方が良い	<ul style="list-style-type: none"> <li>現行スペースはマルシェなどには少し向いていないと思う。交通整備しなくてよい多目的スペースの確保ができれば最適だと思う。</li> <li>飲食を楽しみながら、くつろげるスペースの作りを、もう少し来客目線にした方が良かった。</li> <li>(座席テーブルが少ない、テントなどがなかったため、直射日光にさらされていた等)</li> <li>座って食べる場所などが、もう少し分かりやすく、充実していると良いと思った。</li> <li>飲食キッチンカーは備品など発電機等を使用するものが多い。店舗間に空間があると、お客様も並びやすい。</li> <li>(隣のお店に長蛇の列、自分の店に被る=誰も来ない)</li> <li>2日目の飲食エリアの動線は正直どうなのかなと感じた。</li> <li>ボクシング体験教室を実施したが、参加者の皆様に、もう少し大きく動かせてあげたかったので、今回の1.5倍あれば大満足。</li> </ul>
もう少し狭い方が良い	<ul style="list-style-type: none"> <li>持参したテーブルに対してスペースが余ってしまった。幅140cm高さ70cm。</li> </ul>

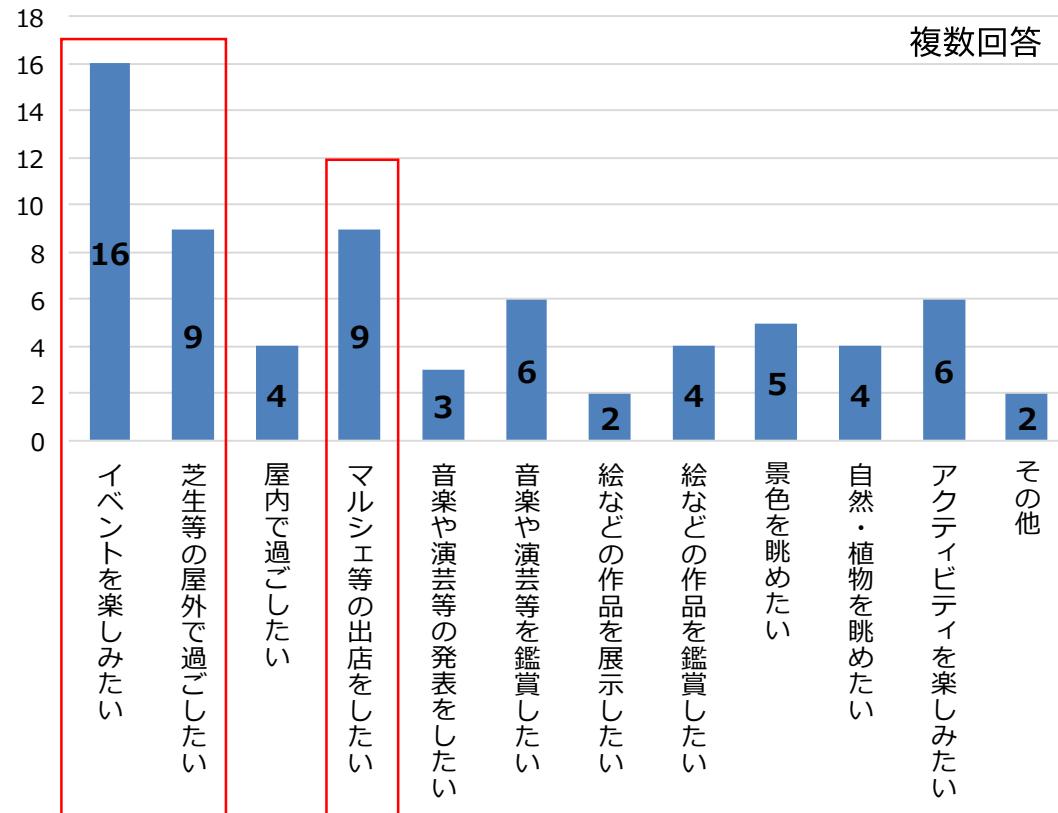
# 【参考】駅前エリアチャレンジの効果検証結果(各調査結果)

## ■売上に対する満足度



○「満足、やや満足」、「不満、やや不満」とともに約4割であり、各企画内容で評価の分散する結果となった。

## ■駅周辺の空間を使って、自分だったらどのように過ごしたいか



○「イベントを楽しみたい」が最も多く、次いで「芝生等の屋外で過ごしたい」「マルシェ等を出店したい」が多い結果であった

# 【参考】駅前エリアチャレンジの効果検証結果(各調査結果)

## ■自由意見

### 【イベントについて】

- ・諏訪湖花火の時は、西口広場～諏訪湖まで一直線なので”屋台やキッチンカー通り”にしても良いかも！
- ・芝生は皆さん本当にまつたりとされていて 良かった。楽しめる都会も良いけど、やっぱり、子供も大人も自然が良い。
- ・子連れの方が多く見られベビーカー等の日陰になる休憩所が欲しいと思った。
- ・蜂などの虫が対策が必要と感じた。
- ・冬のイベントは厳しいかと思うが、春夏秋と開催されると 駅前ってこういう場所がいいなという意見がもっと沢山出て来るのかも知れない。

### 【騒音について】

- ・近所の人が土曜日とにかくうるさかったと言っていた

### 【交通規制について】

- ・バスもタクシーも自家用車も通行できるイベントは初めてだった
- ・バス、タクシー、それ以外の車両が通れるエリアと、歩行者・エリア利用者が安全に過ごせるように分けるほうが良い。木陰でハンモックはよかったです、車両が飛び込んでくるリスクは高いと感じた。
- ・イベント会場の中をバス、タクシー、一般車両が、たまにとは言え通行するというのは、交通整理のスタッフが確保できるイベントならば良いのですが、一般的にはそこまでフリーのスタッフがいなそう。誰かにお願いするにしてもコストがかかるので、イベント会場として使うのは微妙な気がする。

### 【駐車場について】

- ・ここを会場にイベントを開催するならば、もっと近くに、来場者用の駐車場があると良い。

### 【周知について】

- ・広報が少なく、来場者が少なかった印象。・新聞に載っていたが、知らない人が多かった。
- ・素敵な企画だったにも関わらず、周辺住民のみなさんにあまり周知されていなかった。
- ・チラシに文字ばかりが目立ち情報量が多く、人によってはお堅い印象を持ち、楽しそうなイベントだから足を運んでみよう！と思えないのでは。 詳細の情報は市のホームページなどに載せるようにし、チラシにはそのQRコードを載せるなどしてホームページに誘導してはどうかな？と思った。
- ・何回もやって周知されたら駅前も活気が出していくと思う。
- ・1日目のアイドルのステージは周囲からの集客については何かやってる感が出てたのかもしれない。
- ・マルシェが継続して開催できるなら外国籍の方々も出店できる様情報発信してみてもいいかなと思った。「外国人との共生」などと謳わなくても自然と交流できていければいいなあと思った。

### 【検証について】

- ・今回はハレの日の検証だったでしょうか？ケの日はどのようにお考えですか？どちらも揃って上諏訪駅周辺の街づくりが完成すると思う。
- ・今回実施内容に対し、狙い通りの結果が得られたかを検証し、今後の活動にフィードバックして欲しい。

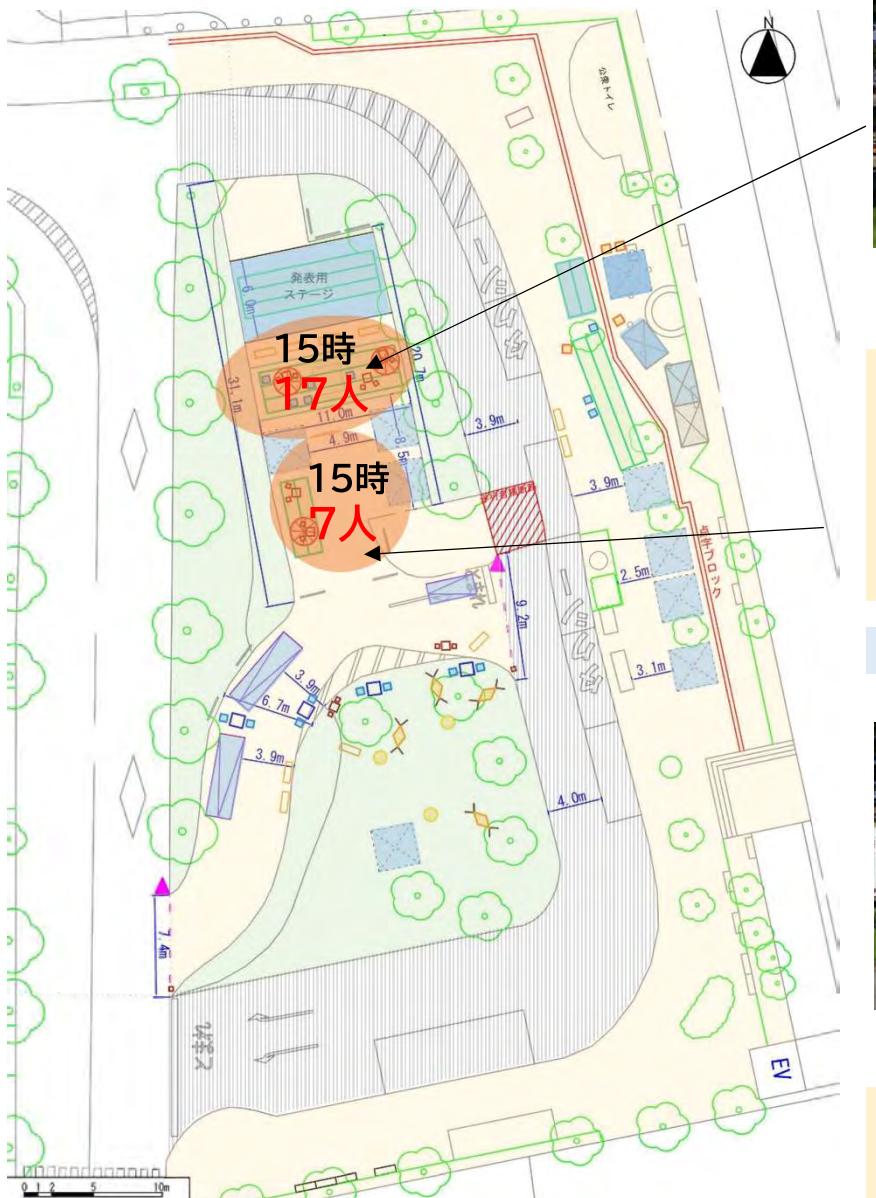
### 【再開発として】

- ・雨や雪もあるので、駅という場所であれば大きな屋根があっても良い。バスを待つ場所も暖かくて安全になって欲しい。
- ・イベント会場として利用する為の整備ではなく、あくまでも普段、バスや送迎で使う方々の為の整備を考えるのが良い。
- ・諏訪は車社会なので、そもそも駅にこだわる必要があるんでしょうか？実際、諏訪市民のどれだけの人が駅を利用してるのか？…と思った。

# 【参考】駅前エリアチャレンジの効果検証結果(各調査結果)

## 【アクティビティ調査】

駐車場部 9/27(土)



### ライブパフォーマンスコーナー

11時



ステージを見ている:5人

13時



何人かで会話している:4人  
1人でくつろいでいる:1人  
飲食している:1人

15時



ステージを見ている:17人

- 1日を通して、1~3名の演者がパフォーマンスを行った。推し活を楽しむ人がタイムテーブルに合わせ、長時間滞在している様子であった。
- 13時はパフォーマンスが休憩中であったが、日陰のベンチで会話したり、飲食する等、様々な使用が見られた。
- 15時は、観覧者が多く、ベンチが埋まっている状態で、立ち見している方も見られ、観客席として、やや狭いイメージであった。

### 物販販売・体験コーナー

11時



0人

13時



コンテンツに参加:1人  
飲食している:1人

15時

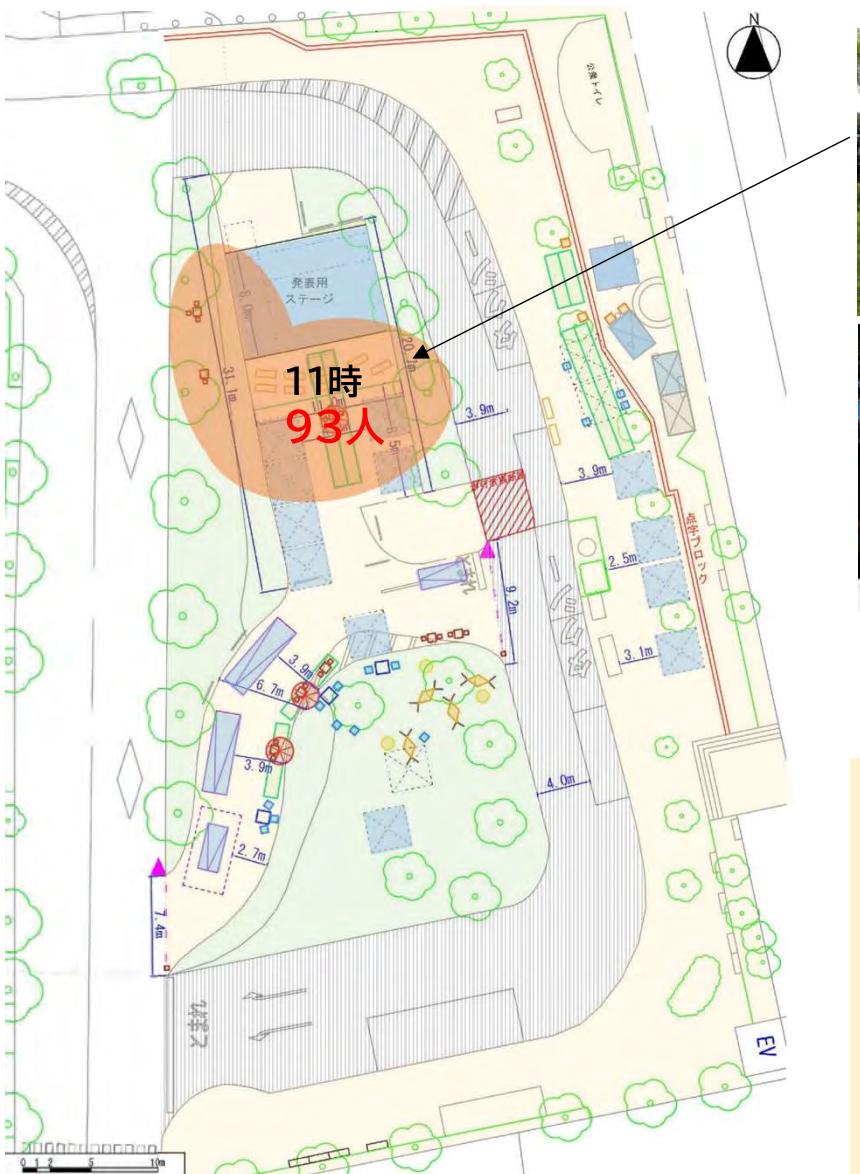


飲食している:2人  
何人かで会話している:7人

- 物販販売・体験コーナーは、各ブースに人が集まっているが、設置したパラソル、椅子、ベンチはあまり使用されていなかった。約5mの歩行空間、滞留空間は余裕あるイメージであった。

# 【参考】駅前エリアチャレンジの効果検証結果(各調査結果)

駐車場部 9/28(日)



## ライブパフォーマンスコーナー・飲食コーナー

11時



ステージを見ている:93人

13時



飲食している:13人  
何人かで会話している:2人

15時

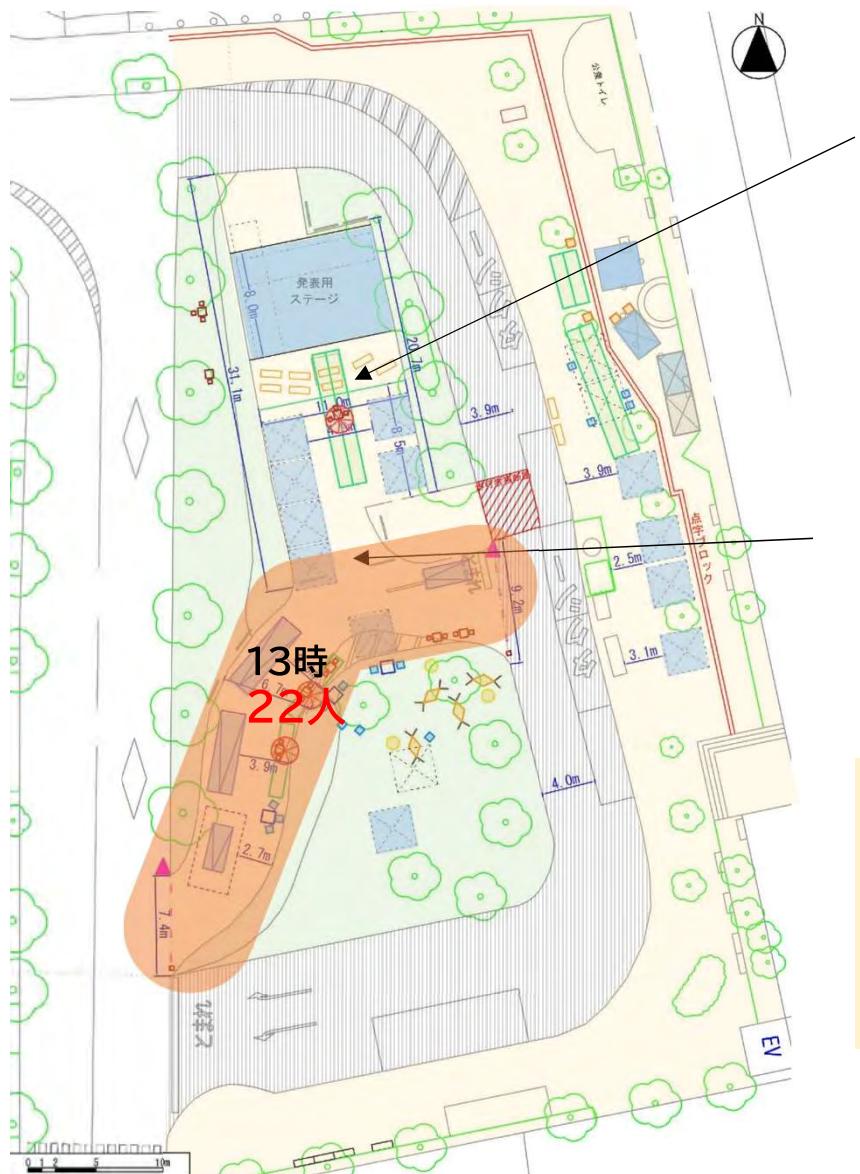


ステージを見ている:2人  
ブース前にいる:3人  
何人かで会話している:6人  
歩いている人:2人

- ・当初は、ブース中央にパラソル、テーブル、ベンチを設置していたが、ブース前に並ぶ人や歩行者に妨げとなっていたため、一部撤去し、歩行空間（約5m）を確保した。
- ・11時は、演奏者の親御さんが多く、瞬間的に観覧スペースからあふれるほど人が集まった。
- ・13時はパフォーマンスが休憩中であったため、日陰（柳並線の街路樹側）にベンチ、テーブル・椅子を移動することで、会話や飲食等の様々な使用が見られたが、滞留空間として、ステージ部を活用できたため、余裕あるイメージであった。
- ・15時は、パフォーマンスを始める準備中で、ステージ前は人が少なかったが、ブースにきた人や歩いている人、ブース近くの椅子・テーブルで会話している人がおり、ややブース前が混雑していた。

# 【参考】駅前エリアチャレンジの効果検証結果(各調査結果)

S字車道部 9/28(日)



## 飲食コーナー



ブース前にいる:7人  
飲食・会話している:5人  
歩いている人:3人

ブース前にいる:4人  
飲食・会話している:16人  
歩いている人:2人

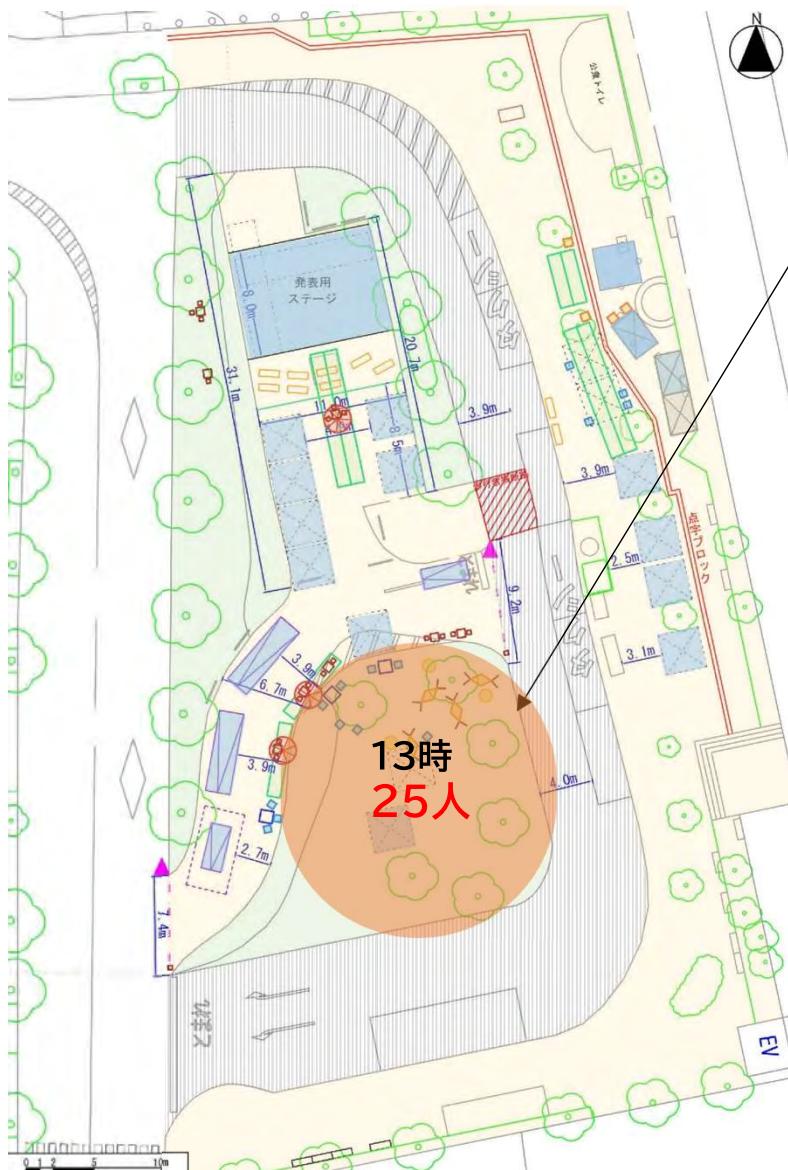
ブース前にいる:7人  
飲食・会話している:8人

- ・13時のランチ時間帯が最も多く、ブースにきた人、ブース前の椅子・テーブルで飲食・会話している人、歩いている人でブース前が混雑していた。  
テーブル・椅子、ベンチは埋まっている時間帯もあったが、天候や良かったため、パラソルがないところは、使用されていない時間もあり、日陰スペースの需要が高いことが確認できた。
- ・また、S字道路のため、見通しが悪く、柳並線で行き止まりであったため、歩行動線や端部のつくりの検討が必要なことが確認できた。

# 【参考】駅前エリアチャレンジの効果検証結果(各調査結果)



緑地部 9/28(日)



リラックスコーナー

11時



13時



15時



飲食している:1人  
くつろいでいる:12人

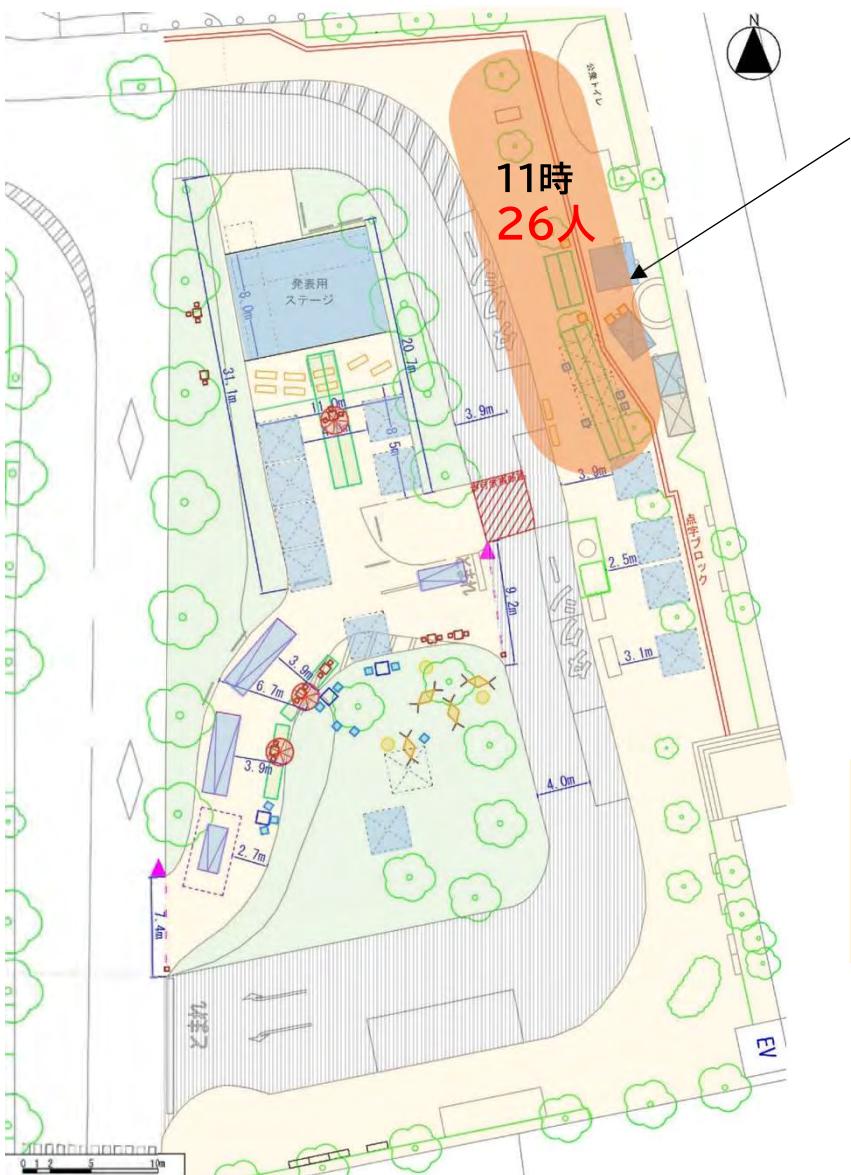
飲食している:17人  
くつろいでいる:8人  
(遊んでいる)

ブースにいる:1人  
くつろいでいる:3人

- 1日を通して、可動式のキャンプ用椅子・テーブル、シートの上で飲食している人やハンモックやヨギボーでくつろいでいる人が多く見られたが、全体的には余裕があるイメージであった。
- 天候が良かったため、かりんの樹木下に椅子等を移動させ、自由に空間を活用している様子も見られ、日陰スペースの需要が高いことが確認できた。

# 【参考】駅前エリアチャレンジの効果検証結果(各調査結果)

歩道部 法務局側 9/28(日)



子どもの遊び場・参加型WSコーナー

11時



13時



15時



WSに参加:8人  
遊んでいる:16人  
木陰に立っている人:2人

遊んでいる:3人  
歩いている:2人

遊んでいる:6人  
会話している:3人  
パネルを見ている:1人

・11時の時間帯が最も多く、人工芝を敷いたテントの下の遊び場（フーラー）で遊ぶ幼児、その周りで見守る親で賑わっている様子が見られた。

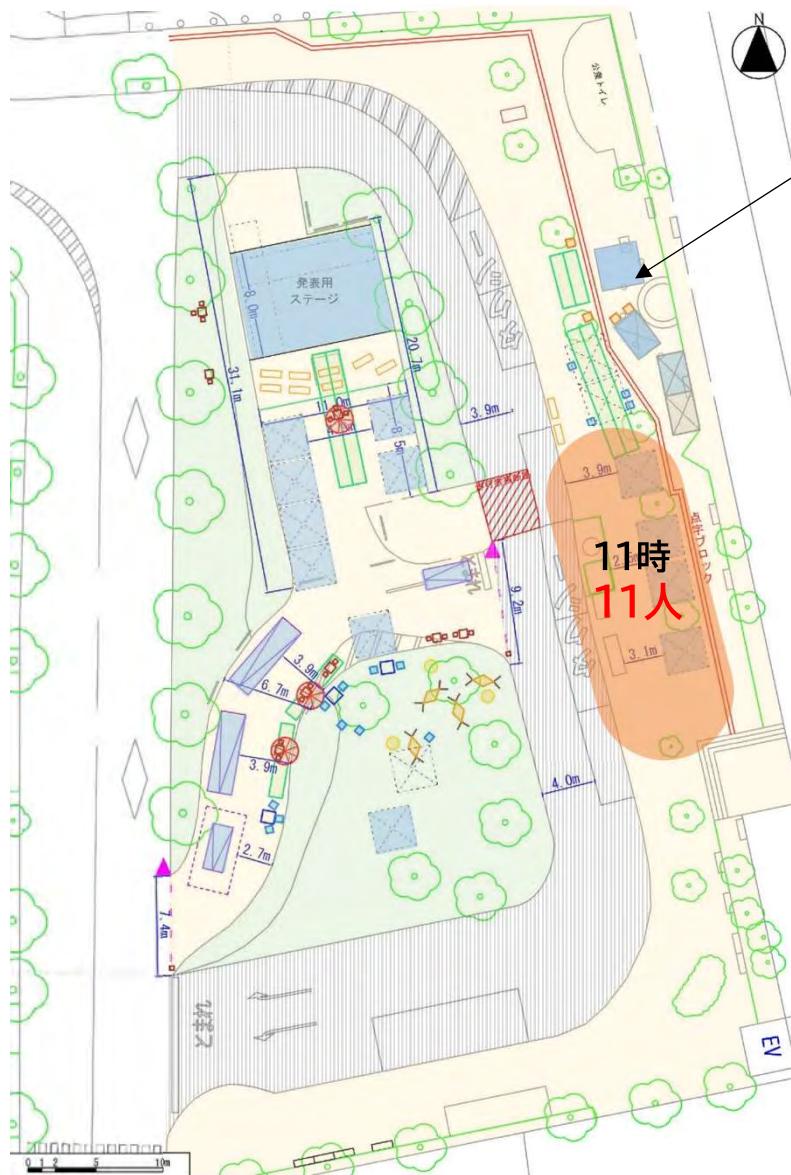
※27日の当初はテントなしであったが、途中から設置

・歩道であるため、駅利用の通行を目的とした歩行者も多く、滞在者が多い時間帯は、歩行者動線の妨げになっている場面も見られた。

## 【参考】駅前エリアチャレンジの効果検証結果(各調査結果)



歩道部 自由通路側 9/28(日)



## 物販販売・体験コーナー

11時



13時



15時



A group of people are gathered under a white tent on a brick-paved area. One person is standing near a table with a red sign that reads "CRAFTS". Another person is standing next to them. In the background, there are other tents and a modern building with a glass facade. The sky is clear and blue.

A photograph showing a group of people gathered at an outdoor event. Several blue pop-up canopies are set up on a paved area. In the foreground, a man in a black t-shirt and dark pants is interacting with a woman in a light-colored dress. Other people are visible in the background, some under the canopies and some walking by. The setting appears to be a residential or institutional area with buildings and trees in the background.

A group of people gathered around a blue tent at an outdoor event. The tent has a sign that reads "おやじの日" (Oyaji no Hi, Father's Day). There are several other tents and people in the background, suggesting a community fair or festival.

- ・点字ブロックを避けてブーステントを設置しているため、歩行空間が狭くなっている箇所があった。そのため、滞在者が多い時間帯は、駅利用の歩行者動線の妨げになっている場面も見られた。